



世界一簡単に風水を使えるようになり、夢の実現へ

ノートを開けば夢の国

千年ノート

SENNEN NOTE

累計
2万人
が実践!!



千年ノート バイブルbook



一般社団法人 千年ノート

はじめに

「夢が叶う」

この言葉に、どのような印象を受けますか？

「そんなに簡単には叶わない」

「そうなるといいけど、方法がわからない」

確かに「それは簡単です！」という人は、あまりいないかもしれませんが。しかし、私はこの1年の間に「連鎖的に夢が叶う」という経験をし、人生が激変しました。

「ある方法」

によって、想いは現実化できることが分かったのです。

レオナルド・ダ・ヴィンチが歴史に残る「メモ魔」だったことはご存知でしょうか。

1万ページを超える手稿に遺されていたのは、絵画の手法や建築の設計図、数学、解剖学、スケッチ、日々のメモなど、あらゆる事象に渡っており、彼ほど好奇心と探究心があった人は歴史上に類を見ません。

彼のノートは常に進化していました。既に書かれたページを修正したり、追記したり、何十年も前のノートにさえ修正が加えられていたといえます。

関連性を追いつけること、探究心を持ち続けること。これこそが思考を現実化する能力を開花させる、最大のテクニックなのです。

そして、彼が知っていたのは

「あらゆるものは他のあらゆるものと関連する」

ということでした。

ダ・ヴィンチが天才だったのは、このことを信じ続け、そして無限に世界が広がるノートを作ることができたからなのだ、と確信しています。

私は20年ほど前から様々なタイプの手帳を試行錯誤し、研究を重ねて使ってきました。

目標設定型の手帳を愛用していた時期があります。しかし私は、使いこなそうとすればするほど、「使えない自分」に苛立ちました。「目標設定」がうまく出来なかったのです。

今ならはっきりビジョンが見えているので使いこなす自信はありますが、当時はどう使えばいいかわからなかった。

風水師として占術の様々な資料を持ち歩きたいこともありその頃からノートのカスタマイズをはじめました。そうして試行錯誤していくうちに、出会ったのがモレスキンの無地のノートでした。

フォーマット化されたノートでは、物事を枠の中に押し込んでいくという作業になりますが、無地のノートはその逆で、発想が自由になり、思考が無限に広がっていきます。

私はこの感覚に、初めて気が付き、またそのことが、意識をコントロールし始めることを知りました。

ピカソやゴッホ、ヘミングウェイが愛したというこのノートを使い始めたことから、私の身に奇跡が起こり始めます。

このノートを私は「千年ノート」と名付けました。伊勢神宮は数千年の時を超え式年遷宮を繰り返してこられました、その神々しい美しさは世界中を魅了しています。なぜ美しいのでしょうか。それは、究極のシンプルだからです。木を切って神殿を建て、時がたてば土に戻す。

そしてまた木が育つ。この宇宙のリズムによってできているからです。

このノートには、悠久の時を超えて受け継がれてきた、神社の考え方が取り入れられています。神社には「こうあるべき」、「こうしなければならない」というルールはありません。手を合わせて祈るものが自分と向き合い、自由にそのメッセージを受け取ります。

「千年ノート」も同じです。神様にいつでもどんな場所でも手を合わせ、感謝をする。そのことが意識とつながり、幸せを引き寄せる無限のパワーであることを、先人たちも知っていたのです。

夢を叶える方法は「目的をより鮮明にビジュアル化させ感謝の習慣を取り入れ意識を高い周波数に合わせ輝くエネルギーを生み出す」こと。

このことが出来るようになると、人生が激変します。意識が広がっていくとは何でしょうか。それは、楽しいことや、自分の夢を集めていくことで、想像力や可能性が広がり、自分の夢に制限がなくなることです。

ノートに集めていくうちに、意識の場所が変わり、気づいた時には現実世界さえも変えてしまう力をもつことがわかりました。やがてノートはエネルギーになり、意識がこのノートの中に入っ

ていきます。自分を信じ、ノートと信頼関係を結ぶことができたとき、ノートは必ず自分のエネルギーに変化します。

本講座では、風水師である私の知識を詰め込み、ノートの意味や作り方について、実例をサンプルに解説して行きます。

幸せになるために、自分は何を信じていくのか。その何かを見つけるための1つの方法が、ノートに夢を、ワクワクすることを書くこと。

遊び感覚で始めてください。「楽しい」、「笑顔」、「感動する」これらの単純な事が出来るようになったときに、未知なる力がそっと近寄ってくるのがわかるはずです。

「あらゆるものは他のあらゆるものに関連する」

夢は何にでもつながっています。願うことで、それは手元に届くようになっています。

この講座を終える頃には、夢がひとつ叶います。「幸せになる方法がわかった」という、最初の一步です。

岡西導明流 運の考え方

運とはどのような構成で出来ているのでしょうか？

皆さんはこんな事を考えてみた事がありますか？

私の専門は風水ですが、風水は人の命運にとって非常に重要な役割を果たします。風水は、運の相を吉相にする事で人が持つ潜在能力を高めることができるのです。

しかし、すべての運が風水だけで決まるわけではありません。風水では変える事ができない事もあります。それは本人が生まれながらに持つ個性です。千年ノートでは、四柱推命(八字風水)などから本人の個性のバランスを表す五行を、バランスよく効果的に整えていくことで、その人が持つ悪い部分を抑え、本人が本来持っている良い部分が出るようにコントロールしていきます。

さらに、運を決める上で欠かせない潜在意識にインパクトを与える事で運気を呼び込みます。

風水ではすべての運を変える事はできませんが、運を構成する「3つの概念」を考慮し、千年ノートは考えられています。総合的に運をコントロールして、幸運体質になる事で夢を引き寄せる事を狙いにつくられています。

運とは大まかに分けて3つの要素から成り立っていると考えられます。わかりやすく図にすると下のようになります。

本来占いはこの3つの概念を観ていく事で過去と未来を占断していきます。裏を返せば、この3つをコントロール出来れば明るい未来を創る事は可能ということになります



めい

命（天）生まれた時から決まる個人の運命

処方：四柱推命 紫微斗数 占星術など

運勢のバイオリズム、個人の個性を判断し五行のバランスを整える
事で、悪い癖を効果的に修正し、好転させる方法。

ぼく

ト（人）インスピレーション 潜在意識

処方：スピリチュアル 奇門遁甲 五行易 おみくじなど

偶然を偶然と思わず、必然と思うこと。サイコロの結果で未来を
予測する考え方。スピリチュアル的な運。

そう

相（地）土地 自然の力

処方：八宅風水 玄空飛星風水 姓名判断 手相 人相 家相など
おかれている環境に運命の相がでる。運の棲家。読み取ることで改
善策を見出す。

命学で自己の運命を知り、ト占で感性を磨き、相学で運の棲家を変える。
この3つの概念を重ねて、総合的に運を高めるのが千年ノートのコンセプト
です。

幸せを
引き寄せるために
必要なこと

それは「感動すること」です。感動が
幸せの波動につながり、世界が変わりま
す。私は経験の中から、そのことを理解
しました。ハワイのダイヤモンドヘッド
で出会ったダブルレインボー。その感動
の瞬間、私は心の子を聞き、人生の転機
がやってきました。感動は意識に作用し
意識を変える力があります。

日常の中で、たくさんの感動をしてく
ださい。そして、それをノートに残して
記憶してください。その記憶と気持ちで、
「幸せを引き寄せるために必要なこと」
なのです。



ダブルレインボー!!
ダイヤモンドヘッド
早朝のダイヤモンドヘッド



ハワイの景色が好き

千年ノートに貼った
ダブルレインボーと
ハワイ旅行の写真。
感動はビジュアルで
残して。



神様のご朱印をノートに
捺してもらえるとパワーが
入ってくる。いつでも神
様に手を合わせて

第1章 ホームレス2年引越し40回



ラッキーナンバーを表紙に貼って、ノートにエネルギーを。自分流にカスタマイズして、ノートと信頼関係を。

最悪の子ども時代

私の実家は、大阪の比較的裕福な家庭でした。祖母が大きな敷地を遺してくれ、資産家と呼ばれるほどの家でした。ところが、ドラマによくありがちな話ですが、父は人が好過ぎて人に騙されてばかりで、資産を食いつぶすような人でした。ある日父は、家財道具の一切を勝手に売り払い、母と小学生の私を残してこつ然と姿を消してしまいます。父が失踪し、生活はどん底に落ちるといふ、嘘のような本当の悲惨な出来事でした。当時、「お父さんを探す」という内容のテレビ番組にも出て、公開捜査もしてもらったほどです。

父はその上、かなりの額の借金まで残して、母と私は小さなアパートに引っ越し、路頭に迷いました。

当然、生活は一変します。母は借金を返すために昼も夜も働き、家にいるときは内職の生活。小学生の私も遊びにも行かず、コタツの中で内職を手伝う毎日です。

そこはお風呂もない家でしたので、銭湯通いです。でも、その時は、そこが自分の家だという感覚がなかったのです。

この感覚は、後に重要なキーワードになってくるのですが、小学生の私は「ここは自分の家ではない」と思って暮らしていました。その後、母の実家の近くに引っ越すのですが、ここでもバラック小屋のような家でした。さらに、最悪なことに、それは私が通う中学校のすぐ隣だったのです。

誰にも知られないように暮らす

思春期の私は、そこに住んでいることを友人たちに絶対に知られたくないと思い、誰よりも早く学校へ行き、誰よりも遅くまで学校にいるという生活を3年間、毎日続けました。

学校に長くいる理由が必要なので、バスケットの練習をしました。もちろん、実際に早朝と夕方にバスケットの練習をするわけです。家を知られたくないという理由で。

当然、バスケは上達し、全国で16位という成績まで収めることになるのですが、あくまでもそれは、家を隠すための産物でした。その後、結局私は今までに40回近くの引越をすることになるのですが、どの家も貧しい佇まいで、シャワーのある家に初めて住んだのは18歳の時でした。

母と二人の生活になってから「いい家に住みたい」という思いは強くなりましたが、思いとは裏腹に立派な家に住むことは、ありませんでした。立派どころか、普通の家ですら住めなかったのです。

母の鬱病と風水

ところがある日、突然父が帰ってきたのです。父と母の間にどんなやり取りがあったのは分かりませんが、とにかく再び家族で暮らすために、新しい家にまた引っ越すことになりました。

今度の家は、病院の向かいに建つ賃貸住宅でした。母はPTA会長などを務め、明るい我が家に戻ってきたような幸せな日々でした。

ところがそれから数か月後、病院が取り壊されることになり、その向こうにあった墓地が丸見えになったのです。

そして、その頃から母は徐々に精神を病み始め、とうとう鬱病になってしまいます。毎晩夜中に墓地までふらふらと行ってしまいうようになってしまったのです。

その母を迎えに行かなければならない毎日は、まさに地獄でした

さらに、当時料理人だった父が台所で料理をしていたときに出火し、家が半焼する事態に。命こそ助かりましたが、そこは賃貸住宅でさらに半焼のため保険もおらず、まさに最悪の事態です。

ホームレス2年

その後、一家はバラバラに。私はもう「家」の存在が嫌になり、とうとうホームレスになりました。ホームレスといっても車の中での生活でしたが、皮肉なことに、「この家は大丈夫だろうか」という不安がない分、心は平和でした。

しかし、ホームレスが幸せなはずもなく、自分の宿命を恨み続けること2年、その辛い生活は続いたのです。

私は、あの病院が取り壊されたとき、悪い気が入ってきたような気がして、不安なような寂しいような気持ちになったのを憶えています。聞けば、隣に住む奥さんも、同じように鬱病になってしまっていたそうです。

こんなに不幸が続くのは、何か理由があるに違いない。私はそれが知りたくて、風水の勉強をはじめました。

占術との出会い

人の弱みに付け込む人はたくさんいます。私は、母の鬱病や火事で再び家を失ったこと、そしてホームレスの生活で、もうこれ以上の不幸はないと思うくらいに意気消沈していました。そんな時は、精神世界にすがりたくなることもあります。霊媒師と呼ばれる人に会ったり、運が好転するという商品を買わされたり、先祖供養をしなさい、など騙されることも幾度となくありました。

もちろん、全てが怪しいわけではありません。心からの癒しを与えてくれる教えもありました。

しかし、もう何が私たちを救ってくれるのか分からず、すがる思いでありとあらゆる宗教を勉強し、修業に入ったりもしたのです。特に、小さい頃から「家」に振り回されてきた私は、家相にひととき興味がありました。風水の本を読み漁り、様々な宗派の風水があることも知りました。

意識したことは引き寄せられる！

姓名判断にも興味を持ち、試しに自分の名前も変えてみたことがありました。そして、意識に刷り込むように1週間、何度も何度もその名前を書き続けました。

当時は31画の名前にしてみたのですが、それから数週間のうちに出会う人が皆、同じ31画という不思議な事が起きました。探究心から出会う人すべての画数を数えてみたのです。

その時に「意識したことは引き寄せられる！」ということを知り始めて実感しました。

ところがすぐに、すべてが当たっているわけではないことにも気が付きます。よいとされている画数の人に不幸が訪れたり、またその逆もあったり。

四柱推命でも気学でも、よいとされることを行っても、必ずよいことがあるとも限りません。信じて勉強をしてきたことが、必ず壁にぶち当たるのです。

あらゆるジャンルに首を突っ込んで勉強してわかりましたが、この世界は、どのロジックでもどんどん密林に入っていくように必ず彷徨うことになる。

そして、古い書物などをより深く勉強することになり、どんどん難しくなっていくのです。

複雑極まる占術という名の密林

占術の世界は、本当に複雑です。

長い歴史の中で先人たちが研究し、実証し、データが蓄積されて、我々占術を扱う者は、それらを理解しなければなりません。

そして、鑑定を受ける皆様も、様々なアドバイスを受け、行動の指針にしたりすると思うのですが、正直難しいと思います。

大家の先生方はもちろん、それらの道を究められ、それぞれの回答を得ておられると思いますが、私のように自分の不幸を発端に勉強し始めた若造には、難解な理論を深く理解することは、相当に難しいことでした。しかし私は、そう気づきながらも「完璧なロジックが必ずどこかにあるはずだ」と、聖杯探しを続けました。

「次こそは」、「次こそは」と心理学から哲学、自己啓発まで含め勉強し続けました。しかし、ロジックに穴があったら、もうそれを信じ続けることができなかつたのです。

一方で、そもそもこの深い密林の中に、答えがあるのだろうか、という疑問もありました。この疑問は後にある出会いをきっかけに 答えを得ることになりました。

成功者のヒミツと聖杯

為替を勉強したことがありました。私には占術の世界以上に難解でした。しかし、失敗した人、成功した人の本を読んだり、話を聞いたりするうちに、ひとつの法則がわかってきました。

「技術ではなく、メンタルである」

メンタルが強い人が成功している。信じる力があるかどうか、 どうやらカギのようだ。それが、見えてきた答えでした。 為替は宗教ではありません。しかし、そこに違いはないと思いました。何かを叶える、成功させるカギは「技術ではなく、メンタル だ」という答えにたどり着いたので。 成功者は総じて思考がシンプルです。 わざわざ複雑な密林に入って、事態をややこしくすることなく、迷いのないシンプルで明確なビジョンを持っています。 私はシンプルこそが完璧であり、それが探し求めて いた聖杯なの だということに、気がついたのです。

試行錯誤の風水師

私は引き続き心理学やスピリチュアルの世界を勉強しながら、風水師として働いていました。

おかげさまでお客様も増え、仕事は順調でした。

私の仕事はお客様のお宅やオフィスへ伺うことが多いので、毎日荷物を持ち歩いています。

風水鑑定資料は山ほどあり、それを持ち歩くのはかなり大変です。だから、完璧に自分流にカスタマイズした、風水の情報が詰まった無駄のないノートがほしかったのです。

15年、試行錯誤し続けました。そして段々と改良されてきた使いやすいノートが出来つつありました。

日々のスケジュールをはじめ、風水鑑定に必要なデータや資料、アイデア、お客様の記録、電話のメモ、日記、話題になりそうな記事など、私はカスタマイズし続けました。

モレスキンとの出会い

ある日、文房具屋で1冊のノートに出会います。

まっさらな無地のシンプルなノート。

ノートにしては高額なそれを手にしたとき、何かとても気になるものを感じました。

一旦は棚に戻し、店を出たのですが、どうしても気になって店に戻り、そのノートを手に入れました。これがモレスキンとの出会いです。

今まで、こんな風に何かに惹かれたことはありません。そのノートが私の手元に来た意味を考えずにはられませんでした。

その日から、私の「ノートカスタマイズ」は加速します。夢中になって、そのノートに向き合いました。

そして、その後、すぐに気づきます。このノートは、私が疑問に思っていたことの答えをすべて持っている、奇跡のノートだったのです。

なぜ、成功者はシンプルに生きているのか、なぜ、占術が効かないのか、複雑な密林の中に本当に知りたい事があるのか、なぜ、意識したことが起こるのか。これが「千年ノート」にありました。

第2章 人生を変えたハワイの旅



マウイで出会った美しい大自然。意識が変わる「感動」を与えてくれる風景に出会うことも大切。

運命のハワイ旅行

ある日のこと。妻と自宅のダイニングで食事をしていると、突然「ハワイに行った方がいい」という声が聞こえました。

実際は、私の心の中の声だったと思うのですが、正直そのような体験は初めてでした。私は、物事を真面目に考える方です。勉強こそがすべて、理論こそがすべての左脳人間で、遊ぶことはサボっていることである、とっていました。

勉強さえすれば、その先には幸せが待っていると信じていました。だからハワイ旅行など、道楽の最たるものでとんでもない、とさえ思っていたのです。

ましてや経済的にも余裕があるわけでもありません。それなのに、なぜ自分は今「ハワイに行け」と思っているのだろうか。

しかし、私はその場で、インターネットでハワイ行きのチケットを妻と2人分、予約したのです。まるで自分ではない、誰かに操られているかのように。

右脳に決めさせる

この時の私の意識は、完全に右脳が働いていたと思います。なぜなら、ハワイへ行くことに対し「時間がない」、「お金がかかる」などと理性的に考えずに、「行きたい!」という気持ちだけで「決定を下した」からです。

この出来事は、非常に重要です。

言語脳と呼ばれる左脳が「論理」や「理性」とするならば、イメージ脳と呼ばれる右脳は「感性」や「直観」などを司っています。

右脳の持つ潜在パワーは左脳の何万倍ともいわれ、右脳は潜在意識からのメッセージを届けてくれる能力があります。

つまり「自分が本当に思っていること」を教えてくれるのです。

ではどんな時に右脳が働いているか。

それは「とても集中している瞬間」をイメージしてみてください。

ここで大切なのは、「とても 444集中している」ということです。

料理をしているときでも、ゲームをしているときでも、本を読んでいるときでも構いません。その世界にどっぷり浸かっている時、聴覚も嗅覚もシャットアウトされているはずですよ。

その瞬間は、右脳が活性化しています。音や何かの香りなど、何かの刺激を感じた瞬間、世界が引き戻され、左脳が働き始めます。

この、右脳が活性化されているときの感覚を大切にしてください。

私は「ハワイに行ったほうがいい」という声を聞いてからチケットを予約し終えるまで、その間の記憶がないといってもいいくらい、そのことに集中していました。

「誰かに操られている」と感じたのは、まさに右脳に、もしくは自分の潜在意識に操られていたのでしょう。

この時の私のブログにはこう書いてあります。

今回の旅行は、これから始まる私の大冒険の旅の準備を整えに東の方角に向かいます。

方位の開運術の中に青龍木気の法という開運術があります。これは新規事業や新規企画を始める際にする開運術。

青龍は風水では東を守護する神。ハワイまで行って大きな青龍さんの力を頂きに行きます。これが今回の最大の目的のため、あとはノープラン。導かれるまま素直に、自然の中で身をゆだねてきますね

新しい企画はこれです。

「岡西導明の風水道場」

間違いなく近い未来に本屋にならびますよ。勝手に予想（笑）

もちろん、この時は本の出版の話すらなく、ただの夢物語でした。しかし、ブログで宣言し、私は今この本を書いています。

2012年9月、私と妻はオアフ島にあるハワイ王家の墓「ロイヤル・モザリウム」にいました。

ハワイでパワースポットを回るとき、まずここに来ることが作法なのだそうです。私はそんなことすら知らなかったというのに、この場所に立っていたのです。

導かれて来たこの場所で、私はここへ呼ばれたことの意味を知ることになります。

このハワイ旅行が、どれほど大きな意味を持ち、人生の転機になったのか。この1年を振り返ると、間違いなくこのハワイへの旅が、運命を変えたと思えないのです。

リアルが変化する

私は昔から、写真を撮るのが好きでした。ノートが好きで写真を撮るのが好き、だからこそ、この夢を描いて貼る「千年ノート」が完成したのです。

写真は正直です。

たとえば自分が鏡で見ている顔と、誰かに撮影してもらった自分の顔が「何か違う」と思ったことはありませんか。

それは、自分の眼よりも、カメラのレンズの方が、目の前にある現実をリアルに映し出すからです。　ハワイでもたくさんの写真を撮りました。しかし、今まで自分が撮っていた写真と何か違うことに気が付きます。　メッセージ性があったり、不思議なものが写っていたり。　ということは、私の目の前にあるリアルに変化が起きたのかもしれない。



昇り竜のような雲が出現。ハワイ島にて。

偽物の自分を捨てたとき、道は開かれる

2日目の朝、私たちがダイヤモンドヘッドに登ったときのこと。突然目の前に、ダブルレインボーが架かりました。　私はその光景を見て泣いていました。

もちろんそれは、虹が美しいことに感動して泣いたのではありません。本当の自分の気持ちにやっと出会えた、という瞬間の、喜びの涙だったのです。

日本での生活は、風水師として一流の先生方に負けないよう、理論武装をし、世間一般のイメージする「難しい顔をした知的な風水師」でいるべく、人の目を気にして、自分をつくりあげていたような気がします。

中学生の時、絶対に家を知られたくない、と思っていたあのまま人の目を気にする大人になっていたのです。でも本当は、そんな自分になりたいのではなかった。もっと自由で、アウトローな風水師でいたかったはず。ダブルレインボーを見た瞬間「自分らしく生きよう！」と思ったときの笑顔の自分に気づき、ハッとしたのです。心からの笑顔の状態こそが、曇りのないレンズとなり、真実を映し出しました。

占術という名の密林にどんどん深く迷い込み、複雑さを極めたところに、答えがないことも分かりました。本当の答えは、自分の意識の中にあるのです。

これまで様々な本を読み、勉強もして「自分らしく生きる」という言葉には何度となく出会ってきましたが、腑に落ちていませんでした。どういうことなのか理解できなかった。

でも、このダブルレインボーを見た瞬間、感動と共にその言葉がようやく体で理解できたのです。

人は、体験しなければ理解できないのです。

この一瞬のために、私はここへ来たことを悟りました。あの虹は、自分への祝福である、と確信しました。

「新しい人生をスタートすることへ、神様から送られた聖杯だ」と信じても余りある、自信がついたのです。

ここから、堰を切ったように私の快進撃が始まりました。



ハワイでの心からのビッグ
スマイル。
この笑顔の自分を見て、本
当に求めるべきものがわか
った。人生の記念すべき1枚。

東の方位、火のエネルギー

この旅は「ハワイへ行った方がいい」という心の声から始まりま
したが、ブログの例でもご紹介したとおり「東」の方位を意識した も
のでもありました。そして、この後のページで解説しますが、「火」と
いうキーワードも追いかけていました。

その後、何度もハワイへ行くことになるのですが、このハワイ旅行
から2ヶ月後に再び訪れた時、ホテルから美しい夕焼けが見えまし
た。ダブルレインボーといい、サンセットといい、何もかもが美しく見え、
私はその夕陽も写真に収めました。

この写真が、さらなる奇跡を呼ぶことになります。

こうして、ハワイで貴重なメッセージを受け取り、意識に変化が起
き、新しい自分と再スタートを切りました。 私は3年ほど前からブロ
グを書いています。

風水師として鑑定の仕事をさせていただく傍ら、セミナーも行ってい
ました。自宅で出来る風水のアドバイスなどです。

その頃のセミナーは、毎月1回、数十人、というのがせいぜいでした。

特に告知もせず、ブログでのお知らせや口コミだけの集客だったからです。

しかし、何度かのハワイ旅行の後、なぜかセミナーのお客様が急激に増え始めたのです。

私がブログにハワイでの出来事を書いたせいもあるでしょう。しかし、セミナー回数も増え、1回の参加人数も当時30人程度だったのが200人近くまで増え、連日全国を飛び回る目まぐるしい忙しさがやってきました。

セミナーの内容も変わりました。これまでは、真面目な風水の話をしていたのですが、ハワイから戻ってからのセミナーは、私がハワイで感じたことを伝えていきました。

私は本当に伝えたいことを、本気で伝えました。だからこそ、興味を持ってくださる方が増え始めたのだと思います。

ハワイのホテルの窓から撮った夕陽の写真。じつは、そこには鳳凰の姿が写されていました。

東へ、火のエネルギーを追いかけて行った旅で、リアルを映し出す写真に写っていたのは、まさに火の鳥だったのです。

千年ノートが動き出す

風水の仕事で使うためのノートは、モレスキンに出会った頃からその役割が変わってきました。

黄金比率のバランスをもち、生成りの無地のモレスキンのノートは、無限のインスピレーションを与えてくれます。

私は、何となく心に響いた言葉や映像、感動した出来事、それをノートに貼ったり書いたりし始めました。

ハワイで出会ったダブルレインボー、鳳凰のサンセット、美しいビーチ、パワースポット、自分の笑顔....。

そのページを開くとその瞬間のことが思い出され、自分の意識がキラキラ輝くのが分かります。そしてそこにメッセージを見つけることもあります。偶然の一致、シンクロニシティも起き始めました。

「これは一体何だろう....」

ノートがエネルギーを持ち始め、どこかへ連れて行ってくれるような感覚です。

「あらゆるものは他のあらゆるものと関連する」

この千年ノートを使っていくと、その言葉がよく理解できるようになります。時間の経過とともに、ノートに書いたことに関連する出来事が拡張していくのです。

描いた未来を引き寄せるには、潜在意識からのメッセージに耳を傾けることが重要です。そうするためには、意識に「感動やインパクトを与えること」が必要になります。

このノートには、それが出来る。眠っている潜在意識を呼びさまし、驚くべき引き寄せパワーを発揮することを確信しました。

驚きのメッセージ

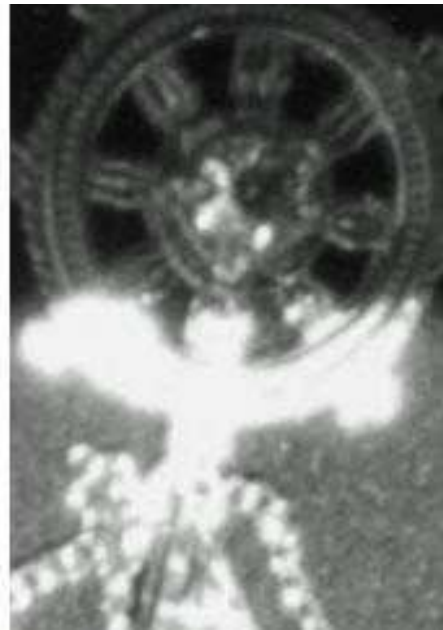
ハワイから帰国して1週間もたたないうちに、ある出会いがありました。東京・四谷にある「エイトスターダイヤモンド」です。社長である田村さんは、完璧なダイヤモンドのカッティング「エイトスター」を完成させた方で、精神世界にも造詣が深い方です。ここでは毎週木曜日に精神世界を学ぶ「木曜会」というセミナーを実施しています。その講師陣は錚々たるメンバー。

美輪明宏さん、江原啓之さんをはじめ、スピリチュアルの世界に深い関わりのある方々ばかりです。

私は知人に紹介され、この店を何気なく訪れ、気になるペンダントを見つけました。高額のため、購入するつもりはなかったのですが、例のごとく写真を撮らせていただき、その日は帰りました。

ところが、その写真を見て驚きます。なんと、鳳凰の姿が写っていたのです。ここに意味がないはずがありません。私は翌日すぐにお店に伺い、迷うことなくそのペンダントを購入しました。しかし、話はそれだけでは終わりませんでした。木曜会の講師になりませんか、とお声をかけていただいたのです。

悲惨な幼少期を経て迷いの中から風水師になり、密林の中に迷い込んだまま出られなかった自分が、導かれるようにこの場所まで来たのは、シンプルに感動を追い求めただけだったような気がします。本当の自分に出会い、意識が覚醒し、受け取るべきメッセージを素直に辿っていたら、ここまで来ることができたのです。



このふたつの姿をどう捉えるか。素晴らしいメッセージだと思うか、意味などないと思うか。思考の癖が未来をつくる、ということを経験してほしい

第3章

現代の風水とノートの関係



ノートの中に風水を。富のつぼの中には手に入れたいもの、叶えたい夢を入れるイメージで。

風水は変化した

「風水」と聞いてイメージするものはなんでしょうか。西の黄色、龍の置物、玄関の位置、凹凸のない部屋、鬼門....など、この本をお読みの方は、ある程度詳しいかもしれません。

しかし昨今、理想の風水に基づいた家を手に入れられた人は、一体どれくらいいるのでしょうか。

現代社会において、土地の場所や家の向き、家の間取りでさえ自由につくるのは難しい時代です。仮に、物理的に可能でも、思い通りの「風水ハウス」をつくるにはかなりの投資が必要になります。私は風水師として、できるだけ確かな空間が作れるよう、お客様に鑑定をしていますし、緻密なデータに基づいて行える風水の方法もあります。

しかし、本来ならば限られた人だけではなく、万人がそのパワーを享受できるべき、というのが私の考えです。

ご縁あって、経済的に成功された方々の邸宅に鑑定に伺う機会が多く、様々な「成功者の家」のサンプルを拝見することができます。そこで発見したのは、

誰も西に黄色のものや龍の置物など、置いていない

ということです。

想像してみてください。モダンなインテリアの中に怪しい金ピカの風水アイテム的なものは、どう考えてもマッチしません。空間に不調和が生まれます。この空気こそ、エネルギーを下げています。運の悪いお宅に伺うと、玄関にありとあらゆる風水グッズが、煩雑に置かれているのが目につきます。昔の私の自宅もそうでした。運をよくするための風水グッズでありながら、不調和の元凶となっていたのです

逆に、風水アイテムがなくても気持ちがいいと思う空間は、本来、正しい気が満ちている場所ということになります。

成功者の家は、シンプルで整理整頓され、インテリアは上質なものが置かれています。しいていうならば、「好きなもの」に囲まれていることくらいでしょうか。

好きな車、お気に入りのインテリア、好きな色のカーテン、気持ちのいいラグ、好きな画家の絵画、思い出の小物....など。

その部屋には、いわゆる「風水のルール」はまったく存在しません。その代わりに、オーナーが居心地のよさそうな「気」が満ちています。彼らは、風水理論に基づいた家に住んでいなくても、成功しています。これは、どういうことなのでしょう。

ボールペンの「気」

ここに2本のボールペンがあったとします。見た目は全く同じボールペンです。ひとつは、マイケル・ジャクソンが愛用していたもの。ひとつは、あなたが好きではない人物のもの、と仮定します。このボールペンをもらえたとしたら、皆様はどちらがほしいですか？答えは明らかですね。「気」は人の気持ちによって、いくらでも変化していくのです。

また、このボールペンの元値が100円だったとして、オークションにかけたら、どうなるでしょう。

マイケル・ジャクソンが愛用していたという方の100円のボールペンは100万円くらいで落札されるかもしれません。東日本大震災支援のチャリティオークションで、レディ・ガガの直筆サインとキスマークがついたティーカップが約600万円で落札されたのは記憶に新しい出来事です。

つまり、モノ自体に意味はないのです。マイケル・ジャクソンが使ったもの、レディ・ガガが使ったもの、愛する人が大切にしていたもの、両親から譲り受けたもの。それらにはストーリーがあるからこそ、そのモノに価値が生まれています。

金運を上げたいから西に黄色のカーテンをかけている。それは間違っていない。しかし、その黄色いカーテンを見て、感動したりワクワクしたりしていますか。

何かの価値やストーリーを感じているのでしょうか。

風水とは「気」を操ることです。

感動やストーリーのないところに、気は生まれません。運気を上げる家に住みたいのならば、自分にとって価値のあるものに囲まれることが風水だと、私は考えます。

住所は地球

第1章でご紹介したとおり、私は「家」に恵まれず、小さい頃からずっと理想の家を探し続けてきました。

風水師になったのも、理想の家を見つけたかったからです。引越を40回も繰り返したのは、そういう理由もありました。

同じマンションの中で何度か引っ越したこともあります。

「ラッキーナンバーの3階ならどうか」

「東向きがダメなら、南向きの部屋はどうだろう」

家に対するあくなき探究心です。しかし結局、幸せになれる理想の家は見つかりませんでした。

私は悟りました。家のディテールに意味があるのだろうか、と。そしてまた、ひとつの答えに辿りつきました。

「住所は地球である。意識のある場所が家であり住所である」

宇宙から見たら、アメリカだろうと日本だろうと、それは点でしかありません。ましてや、日本の中の西だろうと東だろうと、もっと言えば、家の向きがどうだろうと、まったくのミクロの世界です。

ハワイで雄大な自然の中に佇んだとき、宇宙から見たミクロの世界に意味がないことを、私ははっきりと認識しました。

高級ホテルのラウンジにいるとします。「こんなところに住みたい
な（でも住めないな）」と思うか、「こんな居心地のいい場所に居る
ことができ幸せだ」と思うか。今の瞬間の意識で、その空間と自分
をつなぐ力が変わってくるのです。小さい頃に母と住んだ、お風呂
のない小さなアパート。「ここは自分の家ではない」と思っていたの
は正しかった、と今になって思います。自分の居場所は、意識の中で
自在に変えられるのです。幸せになるためのスイッチは、すべては
自分の意識の中にあります。それは、モノでも、場所でもないのです。



ハワイで得た答え。我々の住所は意識の中にある、ということ

帰りたくないディズニーランド

皆さんは、ディズニーランドに行ったことはありますか？ 私は、まさに夢の国というにふさわしい、あの場所が大好きです。なぜ、ディズニーランドはこうも人を惹きつけるのでしょうか。それは、徹底した完成度による、インパクトが理由です。お弁当を持ち込めないのは、そこに現実を持ち込んでしまうから。掃除が行き届いていることも、キャストの人たちの振る舞いも、すべて、完璧な世界が作られているからです。つまりそこは、完全な非日常空間です。

さて、閉園時間が来て、混んだ電車に乗って、お土産を抱えて帰ります。しかも明日は学校や会社です。

ちょっと前まで、アトラクションに乗ってワクワクしていた自分と、今の自分を比較してどうでしょう。

細胞のエネルギーをイメージしてみてください。盛大なパレードを見ていた時と、いま電車に乗っている自分の細胞を比較し、イメージしてどうですか。

当然、前者の方がキラキラしているはずですね。

できれば、ずっとそのワクワクしているときのエネルギーで、満たされたい。なぜなら、そこには幸せの「気」が満ち、自分の波動が最高値になっているからです。

波動を上げるということ

波動とは何でしょうか。

物質にはすべて、波動があると考えられています。人間も細胞という物質からできており、波動を持っています。そして、その波動は空間へも伝播していきます。

暗く沈んでいる友人と毎日一緒にいるのと、楽しく笑っている友人と一緒にいるのと、感じる波動はどうでしょうか。

自信に満ちた人を見ると安心し、不安そうにしている人には大事なことを任せられない、と思うでしょう。

それが、我々が感じ取る波動です。

波動の分かりやすい例に、有名な水の結晶の実験があります。

ご存知の方も多いかもかもしれませんが、水の入ったコップに、「ありがとう」と「ばかやろう」と書いた紙をそれぞれ入れます。

その後、水の結晶を見てみると、ありがとうの方はきれいな結晶が保たれ、もう一方は結晶の形が崩れていた、という実験です。この実験に「水は日本語がわかるのか？」とつっこんだ人はたくさんいたでしょう。私もその一人です。



ありがとう



「ばかやろう」

日本語がわかるかどうかはさておき、実際、実験の結果がそうであったということを考えると、波動には善し悪しがあることが分かります。また、波動は「同調する」という特徴を持っています。

自分がよい波動（＝高い波動）でいれば、その波動と同調されます。言霊やポジティブシンキングは、まさにその特徴に基づいた考え方です。では、波動を上げるにはどうすればいいのでしょうか。

私をもっともオススメするのは旅に出ることです。

非日常の時間と場所へ行くことは、意識に対して大きなインパクトになり、記憶に刷り込まれます。

そして「楽しかった」という気持ちは波動を上げてくれます。ディズニーランドと同じです。

旅行から帰って来て成田空港に着いたとき、自分の波動は確実に上がっています。

「ああ、帰ってきてしまった。嫌だな」と思わないことです。旅で引き上げた波動をそのまま、帰国後の生活に同調させてください。

「旅行に行っても何も変わりません」という人も多くいます。そういう時は、波動が上がっていることを意識し、帰国後に起きた「いいこと」を発見してみてください。

大なり小なり、必ず波動が上がっていると感じる出来事があるはずです。

ノートの中は完全な理想の世界

引き寄せの法則を実現するための「ビジョンボード」というものがあります。ボードに理想の家や好きな写真などを貼っていくものです。毎日繰り返し目に入るといい点では良いアイテムです。一見、この千年ノートと同じように見えますが、大きく違うところがあります。それは、このノートは「プライベートである」とことと「進化する」ということです。ビジョンボードはどうしても他人の眼を意識してしまうので、本当の本心を貼ることが出来ません。

家族と一緒に住んでいると本音を貼りづらく、格好よく貼ろうという意識がどうしても働いてしまいます。ましてや姑さんに「自由になりたい」など見られては困ります。

しかし、ノートは誰も見ないので、心から望むことを、もしかしたら恥ずかしいことでも貼ることができます。

また「先月はこういう気分だったけど、今は違う気分」と理想の形が変化しても、何度でもブラッシュアップできます。

これが重要なのです。夢や理想のインプットを繰り返していくと、本当に望んでいるものがわかってきます。何が夢なのかもわからない人には効果的です。

自分のノートをつくるということは、本来の自分を知る最適な方法です。現実世界がつらく苦しいときは、まずは何も考えず、ノートの中で遊んでください。写真を貼るばかりでなく、たとえば「こうなりました」という未来日記を書くのもいいでしょう。

大切なのは「楽しいと思いながら」作ること。

それが思えないと、波動が合わず、願いが叶いません。心から楽しい、幸せと思える「ノートの中の世界」を作り、ワクワクすること。それだけなのです。

意識の世界が変化すると、現実世界も確実に変わります。

神棚と家相はノートの中に

この「千年ノート」は、本当に試行錯誤ののちに完成しました。正しくいうと、様々な方法を試し、使うべき手法が取捨選択され、何が効くのか分かってきたのです。

それは、ノートの中に神棚をつくること、家相をつくること。

私が鑑定に伺う際、もっとも質問が多いのが神棚の場所をどうすればよいか、ということ。理論上では北西に置くのが良いとされていますが、実際に神棚が置けるような家に住んでいる人は、現代社会ではおそらく少数だと思います。しかも、北西に置けるとも限りません。

だから、ノートに神棚を作るのです。

人生とは、自分の生活に起こる出来事を通して、生きる幸せを感じるためにあると思います。

千年ノートの中には神道の精神、中今の思想、つまり「時間の永遠の流れのうちに中心点として存在する今、単なる時間的な現在ではなく、神代を継承している今」を取り入れています。

「過去・現在・未来」に囚われず今この瞬間を精一杯生きることが意識しましょう。今、生かされている事に感謝していると、自然に良い事が引き寄せられてきます。

周囲の目に振り回されず、自分に素直になれる場所が神社です。千年ノートの中の神棚に、いつでも感謝しながら生きる事です。ノートの神棚は場所を選びません。家にいても外出先にいて、いつでも純粋な自分と向き合えるための神棚です。本来のピュアな自分に戻りメッセージを受け取ってください。

モノには意味がない、とボールペンの例で説明しました。また、住所が地球である、という説明もしたと思います。神棚は意識の中にあればよいのです。それならノートの中に作ればいい。意識は、3次元（実際の自分）と2次元（ノートの中）の区別が付きません。家相も同じです。

人は意識の世界で理想の家に住めば、誰でも最高の家に住んでいることになるのです。

第4章

ノートの作り方



ノートはモレスキンがおすすめ。
小さいタイプは写真は貼りにくい反面、
機動力があり日々のメモに便利。
他のお気に入りのノートでもOK。
使いやすく愛情をもてるノートを選んで。

何を書くのか、何を貼るのか

この「千年ノート」は、風水のパワーを込めるノートで、神棚と家相をノートの中につくる、とご説明しました。

それ以外、ノートには何を書いても、何を貼っても構いません。考えていること、閃いたこと、叶えたいこと。気になったこと、日々の記録、嬉しかったこと、絶対に引き寄せたいことなどを書いてみたりしましょう。

そして、写真や雑誌の切り抜きなども好きなだけ貼りましょう。何気なく貼ったものを後で見直してみると、驚くような偶然があったり、意味をもっていたりすることがあります。

そして、それが背中を押してくれたり、判断に結びついたりするのは、それは、潜在意識からのメッセージです。

【作り方基本STEP 10】

1. 1ページ目に玄関を作る
2. 玄関から離れた最後のページに寝室を作る
3. 真ん中あたりのページにダイニングを作る
4. 神棚を作る
5. きれいだと感じる写真を撮り、プリントアウトしてノートに貼る
6. 夢や未来日記を書き入れる
7. 過去の楽しかった思い出の写真を貼る

【基本ルール 10】

本当はルールなどなく、自由な発想で使うのが正解ですが、慣れるまではこのルールを使うとよいでしょう。ルールからはずれても全く問題ないので、遊び感覚で楽しくノートと付き合ってください。

1.時系列に書く

まず、日付を必ず入れます。そして、カテゴリーごとに分けたりせず、前のページから順番に書いていきます。大事な情報とそうでないものが混在するのに戸惑うかもしれませんが、気にせずにページに順番に使います。

2.記録はその場で！

「こんなこと書くほどのことでもないか」と思って書かないのはやめましょう。少しでも気になったことは、意識の中にひっかかるものがあるということ。重要な何かが隠れているかもしれません。

3.自由に書く

立派な事を書くためのノートではありません。書くこと、貼るものは自由に。できるだけ多くの「気になったこと」を残しましょう。くだらないことでもいいのです。むしろ、そういったリラックスしたことを自由に書く習慣がつくと、心の中の言葉を楽しんで書くことができるようになります。

4.完璧にしない

真っ白なノートをはじめに使うのは勇気がいります。しかし、このノートは人に見せるものでも、何かを整理するものでもありません。そして、1冊目は絶対に上手く使いこなせません。そんなことは気にせずに、とにかく時系列に、楽しいこと、感動したこと、気になることをどんどん閉じ込めましょう。失敗したら次のページに書けばいいのです。

5.見出しはわかりやすく

書き留めた情報は後で見返せるように見出しを大きくしたり、色を変えたりするとインデックス的に使えます。また、メモを取った場所などもあとから思い出すのに重要なキーワードになることが多くありますので場所や関連するワードも記録しておくといでしょう。

6.ページ番号を入れる

あとから探しやすかったり、目次を作ることもできます。また、数字のパワーによるハプニングがあるかもしれません。

7.イラストを入れる

人は文字や文章で長々と説明されたものよりも、アイコンの方が意識に入ってきます。たとえば、セブン・イレブンは「7」のマークだけで理解できません。楽しかったデートで遊園地に行ったなら観覧車のマークを書いておくとか、指輪がほしければその絵をかいておくと、一瞬で意識に入ってきます。イラストの多用はおすすめです。

8.常に持ち歩く

ちょっと買い物に行く時でも、寝る時のベッドサイドでも、いつもノートに手が届く状態にしておきます。ノートが自分の一部になり、信頼関係が結ばれたとき、大きな変化がやってきます。

9.儀式を行う

これは、難しいことはありません。ノートと信頼関係を持つための簡単な魔法です。自分のエネルギーになったと感じるまで、ぜひ続けてみてください。

たとえば

自分が生まれた曜日にノートに向き合う

...占星術では、この世で生を受けた曜日はとても重要なエネルギーを持っているとされています。

新月や満月など、月のリズムに合わせて書き込む

...月は自分後天的な運命を表します。自分に向き合うには絶好のタイミングです。

数字を活用する

...1日や15日、あるいは自分が好きな数字の日など。あるいは3時など時間を決めて、10分間だけ向き合うなどもよい方法です。

10.見直す

ノートにする意味は「いつでも見直すことができる」ということでもあります。貼ってある写真、書かれている言葉などに、自分が本当に探しているものは何か、ヒントが見えてきます。また、一見何の関連性もないと思う二つのものから、重要な意味が浮かび上がってくることもあります。私の鳳凰の写真の例はまさに、それです。点と点がつながり始めると、加速度的にメッセージが降りてきます。

【書くべきこと・貼るべきこと】

1.感動と思い出

このノートの中で、一番大事なことがこのカテゴリーです。嬉しかった日のことや、感動した思い出などがいつでも思い出せるように貼っておきましょう。人は感動した出来事は深く潜在意識に残る特徴を持っています。インターネットの利点は情報量ですが、そこには体験が伴わず、感動を体感することができません。感動した出来事は心の財産になり、人生の大事な資産になっていきます。

2.毎日のランダムな出来事

その日の特徴づける出来事をランダムでよいので書いておく。後で振り返った時に、どんなことがあったかを思い出せるようになります。時が進むにつれ、出来事が点と点でつながる瞬間を体感することができます。その経験によってさらに意識に入り、「引き寄せが起こせた！」という体感になり、ノートとの信頼関係が深まります。

3.情報整理

目にした情報で気になったものを書くなり貼るなりして残しておきましょう。この情報社会で、溢れる情報から大事なメッセージを抜き出し、整理することは、目的をクリアにすることもサポートしてくれます。また、ページやタイトルをつけておくと目次が作れ、すぐに情報を取り出すこともできます。図やイラストを多用すると、右脳にインプットされやすく、より潜在意識に届きやすくなります。

4.インスピレーション

思いついたこと、降りてきたメッセージなどは記録する習慣を。記憶に残ることはもちろん、点と点がつながり、何かが見えてくることがあります。ダ・ヴィンチがそれを証明してくれています。

5.未来日記

既に願いが叶ったとして、「結婚して幸せ」、「理想の仕事をして充実している」など、完了形で書きましょう。意識は「叶ったもの」として認識し始めます。視覚を操る 人間の意識を作るのは、約7割程度が視覚からの情報だと言われています。

視覚を操る

人間の意識を作るのは、約7割程度が視覚からの情報だと言われています。

美しいものを見続けている人と、悲惨な光景を見続けている人は、前述した水の実験と同じように、体内に流れるエネルギーの質が全く異なります。

自分の部屋でも、きれいに整理整頓されたところを見続けて暮らしている意識と、ゴミ屋敷のような場所を見続けて暮らしている意識が異なるのは、容易に想像できるでしょう。

毎日、きれいなものや美しいものを見続けるようにしましょう。そして、ノートにもきれいなもの、美しいものを貼り続けてください。高級でステイタスのある場所に行ったり、直接行けない場合は写真を貼ったりすることで、高い波動と合ってきます。それも、視覚からの情報がインプットされるからです。

きれいなものに意識をフォーカスする習慣がつくと、不思議とメッセージ性のある写真が撮れるようになることも、ぜひ体験してみてください。写真に写るものは、自分の心なのです。

このノートの最大の特徴は、この「視覚を操る」ことにあります。目にする映像で、人生は変わっていくのです。

家相を入れる ①玄関の重要性

風水では、玄関は気の入口として考えられているため、とても重要な場所。また、毎日見る場所なので、映像が意識にインプットされやすい場所です。玄関がごちゃごちゃしていたら、そのまま意識に入り、ごちゃごちゃした問題を引き寄せかねません。

昔の風水師は、玄関から見る景色でその家運を判断していました。玄関を出て丸い山が見える家は、財運のある家とされてきました。丸の形は財運を表し、司ります。

毎日見る映像は、風水と直結しているのです。家は住む人に大きな影響を与えますが、それはもっとも長くいる場所だから。そこにある気に影響されるのです。

でも、ノートをいつも持ち歩いていたら、そのノートの気に影響されます。そして、住所は意識あるところにあります。ですから、自分のノートが自分の家なのです。

ノートを開いて1ページ目は玄関です。毎日繰り返し見るページなので、もっともワクワクする写真を貼りましょう。丸い形のものも金運がアップします。

家相を入れる ②即効性のあるダイニング

食事とは、風水でもっとも即効性が高い開運術です。すぐに体を燃やすエネルギーになり、私たちの命に左右する欠かせないものです。

そして吸収が早いので、風水でも、もっともスピーディなアイテムとされています。

食べ物だけでなく、食事中に見る映像のエネルギーも、細胞に取り込まれています。テレビで残虐な映像を見ながら食事をする、その負のエネルギーも吸収してしまいます。美しい映像もそのエネルギーを吸収します。

資産家のダイニングには、必ずといっていいほど色彩豊かな絵や写真が飾られ、シャンデリアのような光が拡散する照明が使われています。7色の光は、食事をさらにパワーアップさせてくれるのです。しかし、現代は外食も多く、また会社の席でお弁当を食べることも多いでしょう。だからダイニングルームもノートの中に作ります。色彩豊かな果物や野菜の写真と、光り輝く太陽の写真などを貼っておくと、色彩のパワーを取り込むことができます。

食事の時間は開運のゴールデンタイム。色彩鮮やかな写真を見ながら、パワーチャージをしましょう。

家相を入れる ③運気を定着させる寝室

玄関、ダイニングに続き重要な寝室。実際に家の風水鑑定をすると、良い相の寝室はとても少ないのが現状です。そして、最近多い高層マンションは、地面から離れ、体の浄化バランスも崩れやすくなっています。

寝室もまた、ノートの中に作っておきましょう。

これは時系列ではなく、玄関から遠い、後ろの方のページに作ってください。

黄緑色は神経をもっとも癒す色といわれています。寝室にはこの色のエネルギーを利用して、癒しの空間を作ってみましょう。

また、自分が理想とする寝室の写真なども貼るとよいでしょう。いつか、本当にその部屋が寝室になる、ということも起こりえます。

プラステクニック：「3」のパワー

3という数字は、美を司る数字といわれ、三角形は美しさのパワーを持つ形といわれます。三角形の形をしている「山」は風水でもエネルギーを流すパワーがあるとされ、宇宙に繋がる形とも言われます。富士山は日本で最強の美のバイブレーションです。このノートを作り始めたら、まず「3」を意識してみてください。

ノートに「3」と書くでもよし、「3」と数字が入った写真を貼るでもよし、三角形を集めるのもよいでしょう。3



そして、まずは1週間、「3」と「三角形」を、日常の景色の中から意識的に探してみてください。

3丁目でも3番線でも、三角屋根でも結構です。そして、意識の中にそれを刷り込んでください。

すると、自然と3のパワーが入ってきます。そして、何かしらの変化が起きるはずです。

「そんなこと起きるわけない」というネガティブな意識ではなく、3のパワーをもらって素晴らしいことが起きる、というワクワクした意識をもって取り組むことが重要です。

その他、数字にはさまざまなエネルギーがあります。詳しくはP.88で解説していますので、参考にしてみてください。

プラステクニック：パワーストーン

パワーストーンとは、世界に同じものは1つとなく、地球という生命体の中で歳月をかけて結晶化したものです。

その中には、宇宙と地球のエネルギーが内包されています。おそらく、この本を読んでいる方はパワーストーンに興味がある方が多いと思います。実際、何かしらのパワーストーンのブレスレットをつけている人も多いのではないのでしょうか。これも「何かのパワーをもらえる！」という気持ちでつけていると思います。あるいは、エネルギーの流れを整える、という明快な理由でつけている人もいるかもしれません。ノートでも、そのパワーを存分に活用しましょう。実際に持ち歩くのももちろんよいと思いますが、ノートに貼ることで、そのパワーは得られます。

実際、パワーストーンとは「手に入るべき時に手に入るもの」だと私は思っています。ですから、リアルなパワーストーンはご縁を待つとして、それまではノートの中に、ほしいエネルギーを溜めておきましょう。

【おすすめのパワーストーンと効果】

クリスタル

「調和・統合・強化」。非常に優れた浄化作用を持ち、すべてのものに調和を生み出し、それらをうまく統合させ、より一層強力なパワーを発揮させるように導く。優れた浄化作用により、他のパワーストーンが吸収したマイナスエネルギーをクリーンな状態に戻す。目標や前に進むべき道をより明確にし、夢の実現をサポートする。また、心身の活性化や潜在能力の開花、直観力や想像力の強化などもサポート。

ダイヤモンド

地球上でもっとも硬く、普遍的な輝きを放ち続ける。輝きは「永遠に変わらない想い」、硬度は「深い絆を結ぶもの」という意味がある。今の状況を脱したいとき、これまでのマイナス面を取り払うと同時に、その障害を打ち砕き、新しい生き方へと導く。



ルビー

エネルギーが強まり、体力や意欲、意志力が強まる。活動的、積極的になる。今までチャレンジできなかったことや、体力不足で乗り越えられなかったものが超えられるようになる。



アクアマリン

「幸福と永遠の若さ、富と喜び」を象徴、意味する。勇気・希望という意味もあり、勇気づけてくれる。癒しのエネルギーで心と身体を満たし、穏やかで優しい気持ちに。また、コミュニケーション能力を高め、自己表現を促す効果がある。



ターコイズ

古来より、幸運のお守りであり、災いを払う力があると信じられてきた。ネガティブなエネルギーを払いのけ、困難を乗り越えて願望を達成するためのサポートをする。とても浄化力の強い波動は直観を磨き、精神世界を探求するときに守護する。魂をなぐさめ、心を浄化する。



インカローズ

持ち主を豊かな愛情で包み、心に受けた傷を癒す。「薔薇色の人生」を象徴するとともに「ソウルメイト」を引き寄せる力を持つ。情熱の石と呼ばれ、眠っていた情熱を呼び覚ます力を持つ。



タイガーアイ

古代より、金運をはじめあらゆる吉運を招くとされ、強力な邪気払いとしても用いられてきた。実行力をサポートする。直観力が研ぎ澄まされるので、何かを始める時は、踏み出した先に何か待ち受けているのかを察知させ、難を逃れ、目的とする獲物を確実に捉えさせてくれる自己実現の石。



Have Fun!

ノートを作ることは難しいことでも面倒なことでもありません。眉間にしわを寄せながら作っても意識の変化は起きないでしょう。私の生徒さんにこういう人がいました。

「楽しいことをすればいい、と思っても、現状の仕事や生活で、そんなことばかりしてられません。どうすればいいのですか」まさに、皆様それが悩みなのです。

だから、楽しいことはまずは「ノートの中」ですればいいのです。ノートの中に自分の理想の世界を作ってください。手に入れたいものは全部手に入り、自分は幸せな笑顔で笑っている。

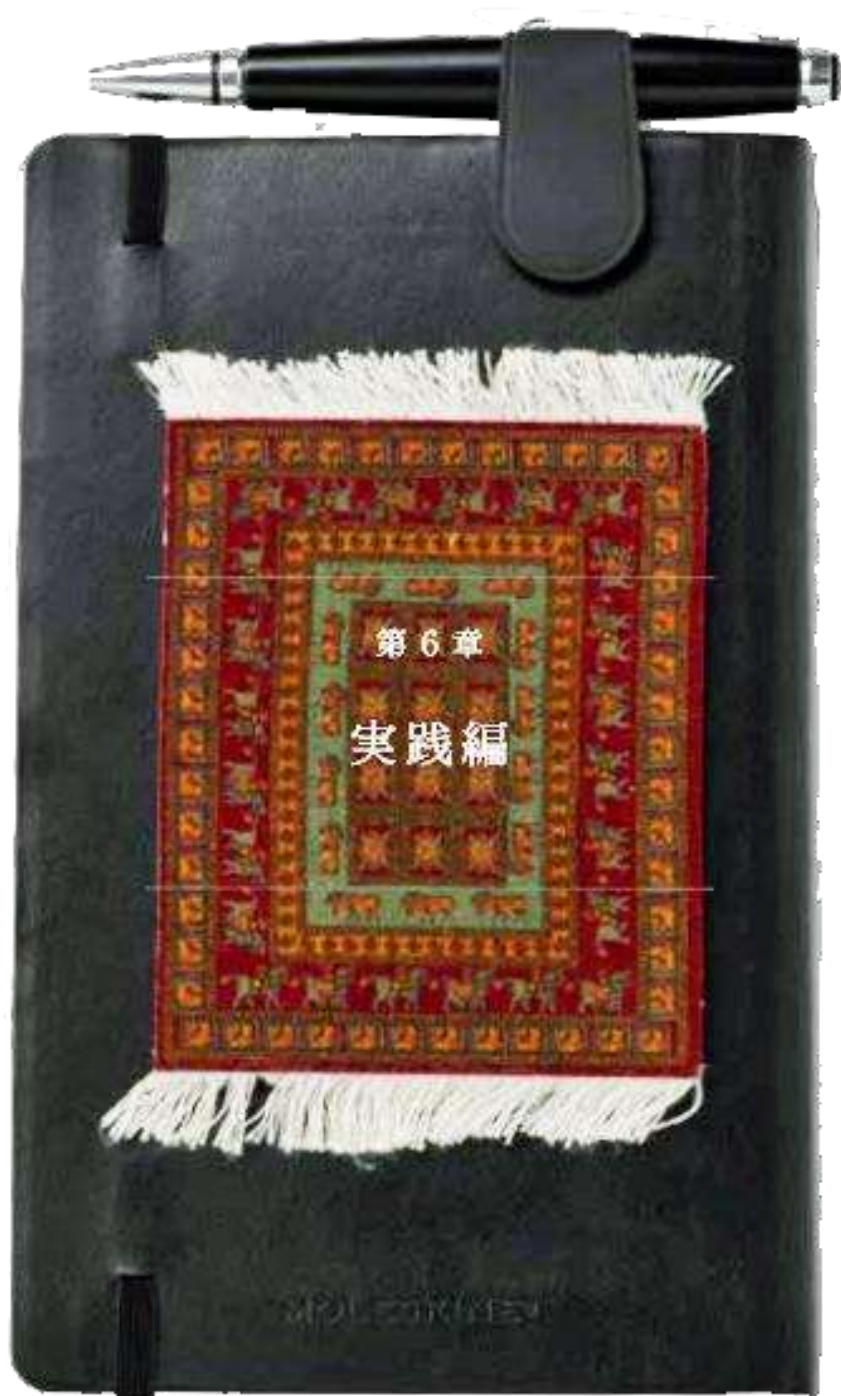
そして、その気持ちをできるだけリアルに感じてください。前述しましたが、意識は2次元(ノート)と3次元(現実)の区別が付きません。ノートの世界の幸せの波動は、いつしか現実の自分の波動になってきます。その時に、奇跡が起きるのです。

そしてもうひとつ。

「感動を閉じ込めて！」

私が必ずセミナーでお伝えすることです。 日常の世界でも、できるだけ感動する出来事に出会ってください。感動のエネルギーは、勝手に意識に入ってきてくれて、勝手に波動を上げてくれます。

旅に出るのは、もっともおすすめです。 夢を叶えたかったら、どんどん旅に出て、大自然に触れ、感動を味わってください。そして、その記憶をノートに閉じ込め、エネルギーにすれば、必ず人生が変わるのです！



ノートの裏面に貼った、小さな魔法の絨毯。
遊び心が幸運を引き寄せる！

ノートとの付き合い方

自分の意識が変わり、夢を叶えていくためにはノートと上手く付き合っていくことがポイント。ノートと信頼関係を結ぶために、8つのポイントを覚えておきましょう。このノートは「すぐ実践できる」というのが特徴です。誰でも簡単にノートにエネルギーを注入し、夢を叶える準備が整います。



1. ノートを手に入れる

おすすめはモレスキンの無地のノートですが、ほかに気に入ったノートがあればそれでもかまいません。毎日向かい合う大切なノートなので、お気に入りを用意しましょう。写真を貼れるサイズが望ましいですが、持ち歩くためにミニサイズでもOKです。



2. 夢を貼る

ワクワクの波動を保ち続けるために、ノートの中に幸せな世界を作りましょう。大切なのは、自分を信じて「楽しい！」と思いながら貼ることで。また、実際に体験した楽しかった思い出や、感動した日の写真などは積極的に貼りましょう。



3. 旅に出る

一見、ノートと関係ないように見えますが、旅に出ることがかなり重要です。なぜなら、非日常の時間を過ごすことで、意識が覚醒し、潜在意識からのメッセージを受け取りやすくなるからです。また「楽しい」という波動がどんどん上昇します。



4. 神社のおみくじなどを貼る

おみくじは一種のインスピレーション。これは、後に「点と点がつながる」、「メッセージが浮かび上がる」などの効果を生む作業です。おみくじに限らず、自分が閃いたことや、気になった言葉なども同様にノートに貼ることで、意味が生まれます。



5. 儀式を行う

ノートが自分のエネルギーになるためには、つねに意識を共有することが重要です。きちんと向き合うためにルールを決めましょう。たとえば、決まった曜日に開く、決まった時間に日記を書くなど。そうすることで、ノートと信頼関係が生まれます。



6. 毎日持ち歩く

ノートは「もう一人の自分」という意識を持ちましょう。離れ離れにならないように、毎日持ち歩いて、気になることはすべて書き込む習慣を。寝るときにはベッドサイドにも置くようにして、想いを共有するイメージを持ちましょう。



7. ひらめきや未来日記を文字で書く

夢を文字で書くことも重要です。新月の願いのように、自分の夢や希望をしっかり書き込んで、もう一人の自分と共有してください。意識は2次元(ノート)も3次元(実際の自分)も区別がつかないので、ノートに書いたことが実際に起き始めるはず。



8. 毎日クワクワする

これが、幸せになるためのすべてです。日々、楽しいことをして、笑顔でいることで高い波動と同調し、「楽しいこと」が引き寄せられます。そのスパイラルに入るには、毎日楽しくいることです。そのために、まずはノートの中でワクワクしましょう。

金運・仕事運を上げる

サンプル2「三合金局」

数字

玉の興運や金運アップのパワーがある「24」の数字を書き入れる。

丸は財運を表し、金運を司るパワーのある形。丸の中に金運に関係する神社の丸い小判を入れることで、金運UPを狙う。



三角の中には三角形は「社会に広げたいこと」を引き寄せるパワーが。自分が広げていきたいこと、仕事で発展させたいことなどを一緒に貼るとよい。

三合金局（さんごうきんきょく）

風水の開運法で「三合法」というものがあります。陰陽五行説にもとづき、干支を4つのグループに分けたもの。自宅を中心にその三方角をまわるとちょうど三角形の線で結ばれることになり、通常の吉方位へ行く（＝祐気取り）パワーよりも数十倍の効果があるという風水の秘儀。このページは、三角と丸と四角で構成されていますが、巳は三角、酉は丸、丑は四角を表し、三合金局が完成します。また形には波動があり、その効果も入っています。三合法は金運だけでなく、木、火、水の三角パワー（三合法の種類参照）にも使えるので、実際に出かけてもよし、とりあえずノートに貼るでもよし、風水のスーパーパワーを楽しんでください。

★三合法の種類

三合木局：木の方位グループ亥・卯・未→発展、成長

三合火局：火のグループ寅・午・戌→名誉、ステイタス

三合水局：水のグループ申・子・辰→子孫繁栄

三合金局：金のグループ巳・酉・丑→金運

金運・仕事運を上げる

サンプル3「インスピレーション」

ビジネス書からヒントを

ときには、インスピレーションや気づきを貼っておくことも。マーケティングの本を読んでいた時に、ブランド力を上げることについて、書いてありました。キーワードは「使命感」、「価値」、「伝達」。早速、そのパワーを頂戴しようと作ったのが、このページです。中心には勢いのある滝の写真。出世パワーがあります。そして、3つのキーワードと自分のビジネスの関わり、理想形を書き出しました。これは引き寄せの法則でいう「未来日記」的な役割も兼ねています。

風水では「水＝財」が鉄則。勢いがあればあるほどよいとされる。普段から滝の写真など気にかけておくだけでも財のエネルギーにつながる。



ディテールにもパワーを写真を波形にカットする。これも水のエネルギーを取り込むテクニック。面倒なときは、写真の周りに波線を書いて囲むのも効果あり。

写真を撮るときにも意識してノートに世に広めたいという願いを込めて、各写真はノートに入ったものを。ノートに貼ることをイメージして普段から写真を撮る習慣を

右肩上がりの矢印の形を仕込む。視覚から入ったものは意識につながっていくので、まるでサブリミナル効果(※)のように意識内に浸透してくる。

※サブリミナル効果：意識と潜在意識の境界領域より下に刺激を与えることで生体に現れる効果。



子どもの妄想力

これは、私のセミナーに親子で参加した方のお子さんが作ったノートです。彼女は純粋な気持ちでこのページに夢を描いています。大人のように「当たるわけない」という邪念なく、当たらないことにも不満を持たず、ただ楽しく「8億円が当たってビルをたてる。そこにわたしたちが住む！」と書いています。彼女は本当に楽しそうで、そのキラキラした波動は、必ず何かに繋がっていくはず。この純粋な妄想をすることが、ノートを作る意味なのです。

恋愛運・結婚運を上げる

太古の昔から、女性は美しくいることが恋愛運を上げることとされています。それは目新しい教えではありません。むしろ「当たり前」の印象さえ受けます。しかし、そこがとても重要。女性は常に自分の美しさを意識し、努力することで運は必ず開けるのです。それこそノート之力なども借りずに。しかし、ここではそれに加えてパワーアップできるヒントをいくつかご紹介します。数字と曜日のパワー、干支のパワー、ホロスコープから読み解く「地図」のメッセージ、そしてノートの作り方のポイントです。宇宙に存在するものは万物にエネルギーが宿っています。数字も曜日もそのひとつ。各数字と曜日には意味があり、それぞれ異なるパワーがあります。恋愛に効く数字と曜日を使って、ノートにエネルギーを取り込むことができます（数字と曜日のパワーについて詳しくはP.88で解説します）

3 24 金曜日

「3」という数字は、美のバイブレーションを持っていて、女性にはとくにいい数字です。金運の項でも解説した「三角形」と通じるものがあり、運気を安定させる効果も。ノートに「3」という数字を書くのもいいし「3」という数字が入った何かの写真を貼るのもいいでしょう。また「24」は玉の輿運のパワーが。これはぜひ意識したい数字。いつも目にするように、ノートの表紙に貼ってもいいくらいです。そして、金曜日はビューティ運が上がるパワーがあるので、ノートに恋愛事を書くときは、金曜日にとすると美しさがさらにパワーアップします。

ノートは何度でも、何ページでも作りましょう。何度も作ることで、自分が本当に求めている理想は何なのかを見極めることできてきます。「先週はこう思っていたけど、今はこんな気分」ということも多々あります。だからこそ、「ノート」なのです。夢を貼りっぱなしのボードは埃をかぶり、「今は違うんだよな」という気持ちとすれ違っていきます。ノートなら常に「今、自分が幸せ」だと感じることだけを追いかけていけます。常に最新のワクワクを持ち歩き、ハッピーオーラ全開で素敵な恋愛を。

恋愛・結婚運を上げる干支パワー

風水には「支合」（六合ともいう）という考え方があり、相性の良い干支の組み合わせがあります。私は卯年なので、支合の関係は戌。相手が戌年なのはもちろんよいですが、我が家のペット「ポン太」（＝犬）で支合のページを作りました。例えば、午年の人は支合の組み合わせが未（ヒツジ）なので、羊の写真やイラストなどでも支合パワーが完成します。



★支合の関係

午—未
巳—申
辰—酉
卯—戌
寅—亥
丑—子

結婚が具現化するノート



より具体化させるノート

これはセミナーの生徒さんのノートです。1回目は黄色いドレスのページ、2回目は白いドレスのページで、2回目のほうがより具体化されているのが分かります。ノートを作ることで自分の夢や希望がブラッシュアップされるので、具体的にイメージができ、行動しやすくなり、結果、夢が叶いやすくなるのです。また、ここでの注意は、必ず「相手も貼る」こと。相手のいない映像は、それが意識にインプットされて引き寄せてしまうので、必ず花婿の写真を貼ってください。

ディテールも思い描いてカルティエのリングや披露宴の場所、靴のイメージなど、1回目に比べると、より具体的に。ノートである強みを生かし、何度も作ることが夢のブラッシュアップのコツ。花婿の写真を貼るのを忘れずに。



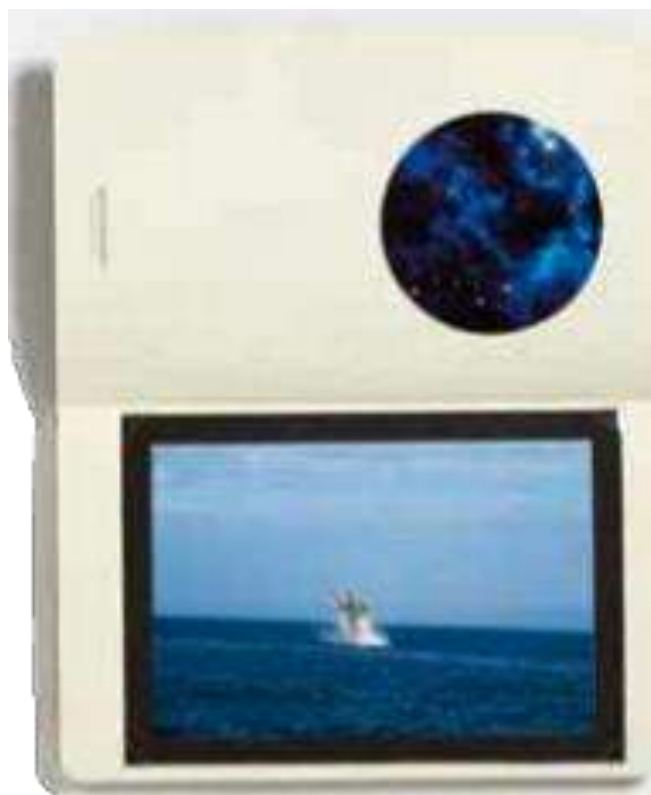
健康運を上げる



健康運アップのポイントのひとつに「黄緑色を使い、神経を整える」というものがあります。この写真は、本書に何度か出てくる風水エネルギーが非常に高い写真ですが、晴れる日が奇跡と言われているカウアイ島の「ワイアレアレ」というパワースポットです。私はこの写真をノートの中の「寝室」に貼り、時にはページを開いて枕の下に入れて眠るほど。ほかにも「炭でノートに書く」というテクニックもあります。試してみてください。

家相はノートの中

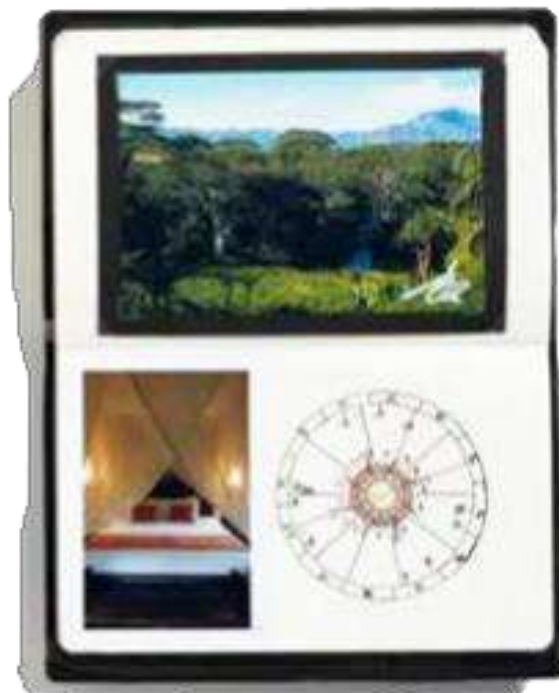
冒頭でも述べましたが、私は家に縁がなく、度重なる引越や火事などで、理想の家どころか、落ち着いて暮らすこともままありませんでした。その後、風水師になりましたが、現代の家を風水の理論に当てはめるのは、誰もができることではないことに気が付きました。そしてハワイに旅したときに「我々は地球が住所なのだ」ということを悟りました。風水師の私が言うのもなんですが、カーテンの色や龍の置物など些細なことなのです。宇宙から見れば、東京にしようとニューヨークにしようと、自分の家の向きがどうなっていようと、それはただの点でしかありません。であれば、理想の家は意識の中に作ればよいのです。つまり、ノートに家相をつくることで、最高の家相が自分の意識に入ってきます。ポイントは3つです。



玄関：ノートの最初の見開きは玄関に。毎日眺めても心地よく、パワーのある写真を貼る。また、丸の形は財運を表し、司るので、丸い写真を貼ると金運パワーのある家相となる。



ダイニング：「色」を意識して鮮やかな写真を。食事中に見る映像はそのまま細胞のエネルギーに。ダイニングにはカラフルな食材や絵を飾ると、瑞々しいエネルギーを吸収できる。ノートにも同様の効果が。



寝室：玄関から離れたノートの後ろの方に。健康運を上げる黄緑色の写真を貼るのがオススメ。また、自分の理想とする寝室の写真を貼っておくと、いつか引き寄せる可能性あり。

思い出で波動を高めて

千年ノートは未来の夢を貼るのと同時に、過去の時間も取り込みます。嬉しかった日のことや、感動したこと、残しておきたい大切なことなど、もしかしたら未来の夢よりも大切なものかもしれません。

セミナーの生徒さんで、過去の思い出から夢を引き寄せた人がいます。彼女は長いこと不妊で悩んでいました。治療も続けていましたが、なかなか赤ちゃんを授かることができませんでした。セミナーに参加され、早速ノートを活用してくれたのですが、彼女は自分の結婚式の写真を思い出として貼りました。

その日は本当に幸せで、その写真を貼ったことで、当日の気持ちや、その日の空気が蘇って来たそうです。そして数日後、とうとう赤ちゃんを授かったのです。結婚式の日のことを思い出したことが、ホルモンバランスに何かしらの影響を及ぼしたのかもしれませんが「感動」は意識にすんなり入ってくることを考えると、不思議な事ではありません。この日のことがまた彼女の感動の思い出となり、次なる夢も引き寄せることでしょう。モノはいつかなくなります、思い出は永遠に残ります。本当の宝物は、自分の中にある幸せだった瞬間。それは、未来の夢を引き寄せるためにも、とても大切なアイテムです。ノートにもその宝物をたくさん貼りましょう。そして、その時の楽しかった気持ちを、いつでも思い出してください。



数字と曜日のパワー

1

スタート

何かを始めるのによい数字。たとえば、事業を始めたいという夢があったら、「1」という数字をノートに書いたり貼ったりするとスタートによいた イミングが訪れたりする。

4

安定

四角の形も同様のエネルギーを持ち、たとえば資産家は「金運が安定する」と四角い印鑑を使う人も。安定させたい事柄と合わせてノートに貼ると4の安定パワーを得ることができる。

8

縁、家族

日本でいう「末広がり」と同様、8はポジティブな数字。縁や家族をもたらす数字なので、結婚を引き寄せるのにも効果的。縁が結ばれるのでビジネスでも積極的に活用を。

15

徳のある人に

徳とは人間の持つ正義や節制などの善き特徴で、徳のある人は自然と良い方向に。何もしなくとも徳のある人になるわけではなく、そうなるパワーを与えてもらうイメージで。

24

玉の輿、金運

3と並んで、女性にはとてもパワーのあるオススメの数字。玉の輿運と金運をアップさせるので、ノートに書くのはもちろん、いつも目のつく場所においておくともよい。

33

33最強パワー

3をふたつ合わせた数字で、図形にすると三角形がふたつになり、合わせると六芒星(☆)になることから最強のパワーとされる。万物に効果があるので、必ず取り入れたい。

2

別れる

自分が不要なものとの別れたいときに使いたい。嫌なことと縁を切りたい場合、2を意識に刷り込んでおくともよい。また、2が何度も目につくときは何かの別れがある暗示も。

6

天からのアドバイス

何かインスピレーションがほしいとき、6を書いたり貼ったりするとよい。また、6にまつわる何かがあったときは、それは天のメッセージだと意識してみると発見があるかも。

9

宇宙と繋がる

もっともスピリチュアルなパワーのある数字。潜在意識からメッセージをもらいやすく、パワーが強く吉凶がでやすいため、ネガティブなパワーも広がりがち。使い過ぎに要注意。

17

強い意志を持つ

意思決定力が強くなるので、優柔不断の人や、何か大きなことを決定しなければならぬ時におすすめの。自我の強い人は、増長されてしまうので、使わない方がベター。

31

モテ運 異性運

のある31は、モテモテパワーが。合コンの前などにパワーチャージしては。「サーティワンアイスクリーム」もラッキースポット。また、仕事を集めるパワーも。

35

35技術能力、

専門職 専門職の技術を身につけ、発展させる数字。例えばネイリストやパティシエ、弁護士なども。将来目指したい場合も35という数字を常に味方にしておけば、夢が叶う可能性あり。

3

美のバイブレーション

女性はもっとも積極的に使いたい数字。ビューティー運が上がり、華やかさが増す。エネルギーを安定させる効果もあるので、いつも視界に入るようにインテリアなどで置いても。

7

魔除け、剣

ラッキーセブンとはよくいったもので、7には強力なパワーが。アクセサリーなどでお守り代わりに身につけたい数字。ただし、縁切りのパワーもあるので、上手く使いたい。

13

若返り、美肌運

たとえば13日に集中スキンケアをする、13回パティングするなど、「13」の数字を意識すると効果がアップ。また、美しい写真などを13点、ノートに貼るのもオススメ。

21

事業運

文字通り事業運がUP。会社設立を21日にしたりオフィスを21階に構えるのもオススメ。出世やステップアップにも効果あり。ビジネスを始める人はイメージに刷り込んで。

32

ツキ運

なぜかいつも運がいい人やくじ運のいい人、ツキに恵まれている人の名前前の画数は32画が多い。宝くじ運もアップするので「32」という数字とはつねに仲良くしたい。

月曜日 Monday

自分と向き合うのに適する日。瞑想をしたり、「ノートを書く日」にもふさわしい曜日

火曜日 Tuesday

スポーツに適する日。「燃やす」という意味があり、異性にアタックするのも火曜日がおすすめ。

水曜日 Wednesday

勉強や知識を深めるのに適する日。勉強会やセミナー参加も吉。印鑑を作るのも水曜日に。

木曜日 Thursday

お金に関することに適する日。口座開設や預金のスタート日、宝くじを買うもこの日がおすすめ

金曜日 Friday

ビューティ関係に適する日。エステに行ったりダイエットを始める、恋愛への願い事などは金曜日に。

土曜日 Saturday

忍耐など修業に適する日。座禅をしたり、苦しいことはこの日に取り組んで乗り越えたい。

日曜日 Sunday

成長の日。エネルギーを十分に注ぎ、自分が成長するイメージをもって過ごすのにふさわしい日。



私たちの周りにある普遍のものとは何でしょう、それは「数字」です。数字は絶対に変わらないもので、それぞれのエネルギーを持っています。自分にとってもっとも意味のある数字は生年月日で、占星術や四柱推命なども、誕生日から運勢を見ていきます。姓名判断も画数という数字です。ラッキーナンバーや好きな数字がある、という人もいるでしょう。車のナンバーや暗証番号なども、自分の好きな番号を使っているはず。数字は見た瞬間にエネルギーが流れます。数字にまつわる不思議な出来事をひとつご紹介します。

私はご存じのとおり、若い頃は不幸のデパートのごとく悲惨な毎日でした。風水や占星術、四柱推命、姓名判断などを勉強していたので、思い切って改名することに。当時、総画31の名前にしたとたん、出会う人がみんな31画という引き寄せの奇跡が起きたのです。

数字には不思議なチカラがあります。

そのパワーをノートに生かさない手はありません。

カードの暗証番号などをパワー数字に変えるのもはおすすめの方法です。

また、曜日にも意味があります。

ノートを書いたり、自分に向き合ったり、また何かを始めたりするのに、それぞれの効果の高い日を選ぶと、引き寄せパワーが高まるのです。

色のエネルギーを

色には波長があり、振動しています。例えば紫外線や赤外線は、その名の通り「紫」の波長と「赤」の波長です。紫の振動は色の中でもっとも短い波動で、宇宙に繋がりがやすいとされています。

右のノートは、紫色のパワーを上手く活用したサンプルです。色は自分を表現する方法でもあります。身につけるカラーに意識が合っていく、その色の波長に似た現象を、現実世界に引き寄せてくれます。

たとえば、ピンクはもっとも女性らしい色ですが、いつも身につけていると、「女性らしい」印象の人に。オレンジだと元気な人、グリーンだと癒される人、という風に。また、自分で色からイメージするものを書いたり 貼ったりするのも可。たとえば赤＝りんご、黄色＝ひまわり、青＝海、というような。気になる色がある時は何かのメッセージの可能性もあり。



紫

色の意味：
精神的な気高さ正義
豊かさ気品 威厳

色から感じること：
インスピレーション 中庸



ピンク

色の意味：
愛

色から感じること：
恋愛 若い



赤

色の意味：
あたたかい 炎 情
熱 誕生 争い

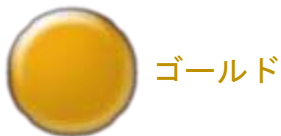
色から感じること：
活力、パワー、
スタート、行動力



オレンジ

色の意味
あたたかい活動人気

色から感じること：
高級 元気が出る



ゴールド

色の意味：
太陽 栄光 輝き

色から感じること：
王様 変わらない権力



シルバー

色の意味：
月 反射 内側の恐れを消す

色から感じること：
クリエイティブ 魔除け



白

色の意味：
もっとも高い波動 純粋 神聖な

色から感じること：
神 清潔 光



イエロー

色の意味：
コミュニケーション 喜び 知性

色から感じること：
希望 光 金運



グリーン

色の意味：
自然 ヒーリング 癒し

色から感じること：
森林 植物 ストレス回避



ブルー

色の意味：
クール 光を吸収 感受性 真実 忠誠

色から感じること：
海 痩せる 清々しい



黒

色の意味：
権力 謎 暗闇 色の不在

色から感じること：
慎重 炭 冷静さ



ブラウン

色の意味：
地

色から感じること：
大地 安定



虹色

色の意味：
空想的な イマジネーション 夢

色から感じること：
歓迎 輝き



ノートをパワースポットに

パワースポット巡りが人気になって久しいですが、全国、あるいは世界中のパワースポットを巡るのは、現実的には難しい。また、いくつかのパワースポットにわざわざ行っても、その記憶は比較的すぐに忘れてしまっていないか。パワースポットとはそもそも何でしょうか。信仰の場である神社もそのひとつであり、自然信仰のなされる山や湖などもそう呼ばれます。地球の気が集まっていたり噴出していたり、神が舞い降りたという伝説が残っていたり、様々な理由で人はある場所を特別なものとして捉えます。選ばれた人しか入ることが出来ない聖域もあります。また、自分が「ここはとても居心地がいい」と感じる場所は、エネルギーが合っているので、その人にとってのパワースポットと言えなくもありません。この千年ノートは風水の考え方にもとづいたエネルギーをたくさん詰め込み夢を叶えていきます。パワースポットのエネルギーも、もちろん閉じ込めることができます。このページを例にすると、奈良県天川村にある「天河大弁財天社」は芸能の神様といわれ、芸能人はかならずお参りするとされているパワースポットです。ここにお参りをして以降、（そしてノートにそのパワーを閉じ込めて以降）芸能人の方とご縁が結ばれたり、自分自身がメディアに出ていくなど、そのパワーを実感せずにはいられません。世界中のパワースポット、あるいは自分が好きな場所を旅するイメージで、どんどん貼りましょう。そして、ご縁があって行くことができたパワースポットの記録はノートに残し、その時のパワーをいつでもいただけるようにしておけばよいのです。



奇跡を起こした記録

ときに、奇跡は起きるものです。ご縁あって、元伊勢 籠神社に行く機会がありました。元伊勢は、日本三景 天橋立の北方に位置する神社で、伊勢神宮に祀られる 皇大神宮（内宮）と豊受大神宮（外宮）が伊勢神宮に移る前にここに祀られており、伊勢神宮の祖という歴史を持つ神社です。その日は天橋立から観光船に乗っていく予定が最終便の時間に間に合わず、途方に暮れていました。どうしてもその日に元伊勢籠神社に行きたかったのです。

すると、小さな船の主が乗せて行ってくれるというではないですか。夕方、もう日が沈みそうな時間、有り難く乗せていただき元伊勢宮へ行くことができました。その時に撮った写真がこの2枚です。夕陽に浮かぶ、伊邪那岐（いざなぎ）と伊邪那美（いざなみ）。神話の世界では日本の祖の神であり、天橋立は彼らが降り立った場所といわれています。どうしても、と無理に向かった元伊勢宮で出会った神の姿。もちろんこれを神の姿と捉えるかあるいはただの夕陽をとらえるかは本人次第。しかし、私はこの感動は奇跡と捉え、心に強く残る記憶となりました。こうして、「奇跡が起きた」とノートに記しておく、後に何かのメッセージとなりうる場合もあります。

いざなぎ
伊邪那岐



旅こそが幸せスイッチの在処 ありか



本書の前半でも書きましたが、私の人生を大きく変えたのはハワイへの旅でした。それは「大きく」なんてものではありません。「想像を絶するほど」という形容詞の方が正しいほどの人生の転機でした。

旅行に行く前日のワクワク感、空港で出国する時の幸福感や期待感、日常では得難い高揚感だと思いませんか。今日、この仕事を終えたら明日から1週間のバカンスだと想像してみてください。ワクワクしてきませんか。この「高揚感」こそが、意識に変革をもたらす秘薬なのです。セミナーでも、私が強く伝えたいのは、旅の素晴らしさ。非日常の時間と空間で自分と向き合ったり、心からリラックスしたりすることで、潜在意識からのメッセージを受け取りやすくなるのです。そしてもうひとつ、自然に触れることです。ニューヨークやパリなど、都会型の旅もちろんおすすめしますが、大自然に触れる旅は、さらに自分の意識を解放してくれます。自然は完璧で絶対的な存在。人間の意志ではどうにもできない完璧なパワーを持っています。旅に出てください。そしてそのワクワクを千年ノートに閉じ込めましょう。開くごとにその気持ちが蘇り、いとも簡単に「高揚感」にリーチできるようになります。



旅の思い出サンプル

小旅行も立派な旅。楽しかった温泉旅行もノートに残してみてもいい。

風水的によい八角形のお風呂。自分が浸かってエネルギーをチャージしているイメージで。旅の記録には、その旅と自分を結びつけるためかならず重要。ラッキーアイテムなどがあれば、自分と一緒に写真を。



旅を思い出すためのスイッチになるアイテムをいくつか撮影する習慣を。たとえば、ポストの写真はその前後の出来事や、近くにあったものなどを思い出します。ロビーでコーヒーを飲むとき、そのコーヒーを撮影しておく、後でその時間のことを思い出したりします。

感動のバイブレーションが起こすこと



マイケル・ジャクソンの帽子と手袋

本当のマイケル・
ジャクソンの帽子



このノートはどのように使ってもいい、自由なツールですが、とくに奨励したいのは「感動を残す」ということ。なぜならば、感動の瞬間の自分のエネルギーは、通常のものとは異なり、非常に高い周波数をもっているからです。たとえば、サッカーのワールドカップの出場が決まった「瞬間」のテンションはどうでしょうか。日本全国にはその瞬間、大きなエネルギーが流れていると感じませんか。2020年のオリンピックが東京に決まった瞬間も日本中から歓声が上がり、飛び上がったり抱き合ったりして「普段とは違う」感覚でいたはずです。3日前の朝食に何を食べたか思い出せなくても、あの瞬間のことは深く記憶されているはずです。

それが「感動」のエネルギーなのです。私の感動のバイブレーションが起こした不思議なエピソードをひとつご紹介します。あのシルク・ドゥ・ソレイユとマイケル・ジャクソンの名曲がコラボしたトリビュートショー「ザ・イモータル・ワールドツアー」の思い出。私はこの公演がとても楽しみで、当日はまさにテンションが上がった状態でした。もちろん内容も素晴らしく、その楽しかった思い出と、マイケルの帽子と手袋のイラストをノートに記しておきました。いつでも思い出せるように。しかし、数日後に、私は「本物のマイケル・ジャクソンの帽子」を被っていたのです。私の高揚したエネルギーが帽子に繋がったのですが、それは計算もなく、ただ純粹に「楽しかった」という想いだけ。

これがまさに「感動のバイブレーション」の効果なのです。

感動の形はいろいろ



「初めて個展を開いた日の記録です。努力が実って実現した、本当に嬉しい1日でした。この日の感動をノートに残してみました。インパクトのある「飛び出す絵本」形式です。この個展の日の感動が、より強く記憶に残ると思います。どんな風にも使える真っ白なノートは、こんな風にインスピレーションが広がって、クリエイティブな気持ちを掻き立ててくれます」



「今年の母の日に娘がくれたお手紙とお手伝いチケット。いろいろあったので、本当に嬉しくて、涙が出そうでした。このページはきっと、一生の宝物で私の心の支えになると思います。手紙を読んだ瞬間の感動の気持ちのバイブレーションが奇跡を起こしてくれると願っています」

これは、私のセミナーを受けてくださった方々の「感動」のページです。飛び出す絵本になっていたり、お子さんからもらった母の日のプレゼントを貼ったものも。このお母さんは、本当にこのギフトに感動し、このページを見返すだけで幸せな気分になります、と笑顔で教えてくださいました。ノートはどんな風に使っても構いません。ルールは「ワクワクする」だけ。

インスピレーションが現実に



私のノートはこの1年で、9冊目になりました。

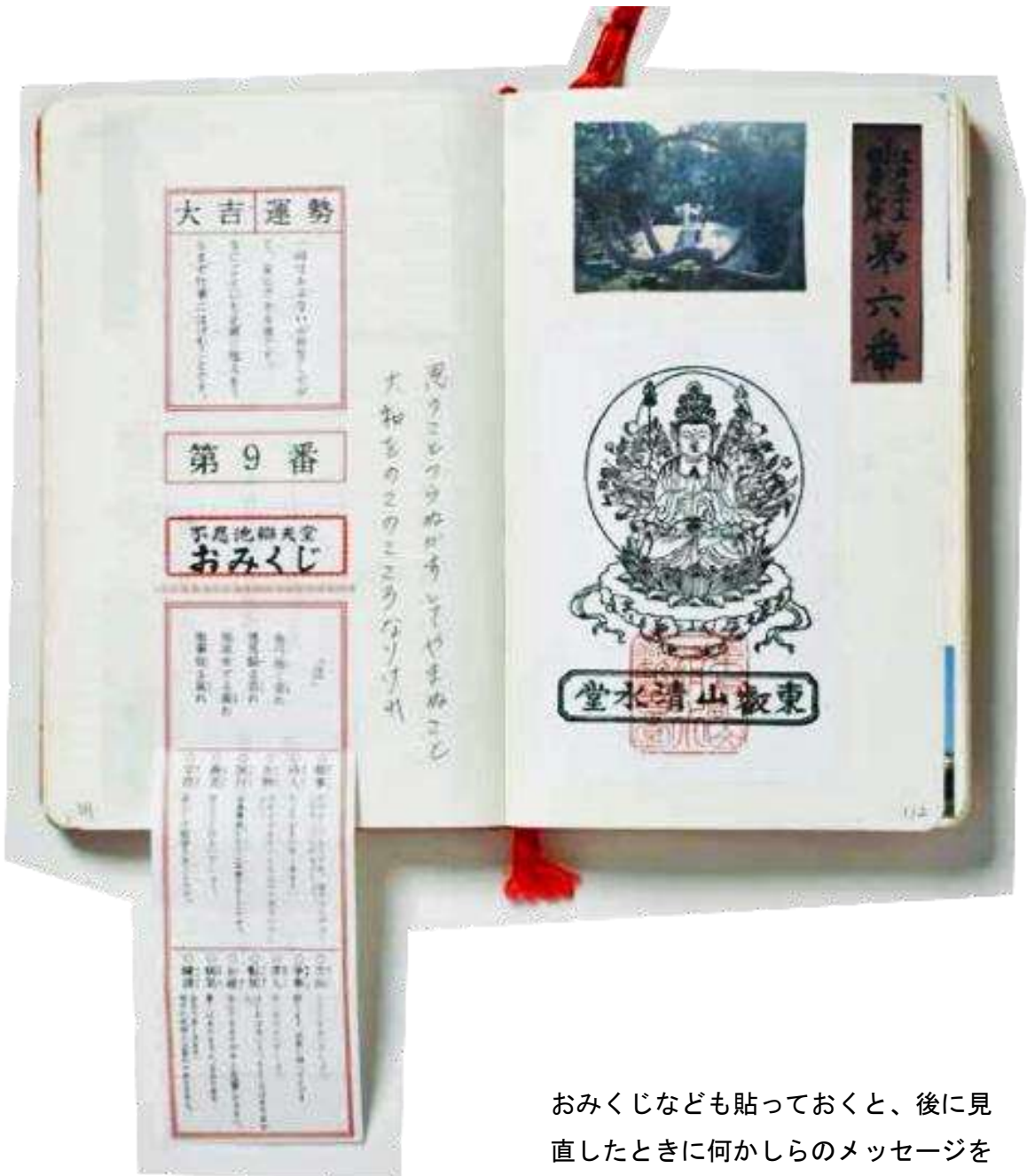
スケジュール 管理も打合せのメモも、もちろん感動の記録もすべてこの千年ノートで管理しています。使い続けて気づいたことがあります。それはインプットとアウトプットを繰り返す事で運の流れが良くなっていくということ。あの偉大なるレオナルド・ダ・ヴィンチは生涯で膨大な量のメモを残したとされています。そこには彼がインスピレーションを受けたあらゆるものを残していました。

なぜなら彼は「ノートが発電機」だと気付いていたからです。気になったことはメモし、面白いと思ったことはさらに追加し、拡張していく。時間が流れ、またノートを見返す。そしてさらに拡張する。

こうしてインプットとアウトプットが繰り返され、時間の経過とともに莫大な情報が蓄積されていき、実現していくことを知っていたのです。

ノートを作りはじめたばかりの頃は、貼ったものに意味があるのか、書いた言葉が現実になるのか、疑問をもつでしょう。しかし、それはダ・ヴィンチがしたのと同じ「インプットとアウトプットの繰り返し」。必ず物事は動き、現実になっていきます。このページサンプルは、私のインスピレーションをメモしたのですが、これが商品化されることになりました。

「あらゆるものは他のあらゆるものに関連する」のです。



夏ウエレツウがチンてやまぬこと
大和参りのこのころなソレ

おみくじなども貼っておくと、後に見直したときに何かしらのメッセージを見出すことが。気になった言葉や雑誌の切り抜きなどでも、ピンときたことは躊躇せずに残す習慣を。点と点がつながったとき、背中を押されて物事が動き始めるきっかけになることも。

メッセージを受け取る

※



このノートを使い始めてから、いろんなことが起きたのは、もう言うまでもありません。最後に、「白髭爺さん」のお話をしましょう。

今から10年ほど前から、夢に白い髭を蓄えた老人がたびたび登場してくるようになりました。何か意味があるのかもしれないと思い、ノートに書いてみたところ、私はそのメッセージをようやく受け取ることに。

それは人生を変えたハワイでの出来事です。カウアイ島にあるヒンズー寺院は、「アースキーパー」と呼ばれる、高さ1メートル、重さ318キロというクリスタルが祀られている崇高な場所。ここで出会ったスワミ（ヒンズー教でいうところのお坊さん）が夢で見た、まさに白い髭を蓄えた老人でした。点と点がつながり、自分の行動に意味があると確信した瞬間です。私はこの旅で人生を大きく方向転換し、1年の間にすべてのことが変わりました。

その後、アメリカの聖地、シャスタへの旅も決まりますが、ここから先のことは驚きません。シャスタはスピリチュアルの世界でもっとも崇高な存在といわれる神「セント・ジャーメイン」に一番近い場所とされています。そして、もうお気づきかもしれませんが、セント・ジャーメインもまた、見事な髭を蓄えているとされているのです。ダ・ヴィンチの言葉「あらゆるものは他のあらゆるものに関連する」は、本当にその通りだと実感する毎日です。私たちの“思い”は無限に広がり、何にでもつながる可能性があります。ノートから見えてくるメッセージを見逃さず、想像以上の大きな夢につながってください。



アースキーパークリスタル

おわりに

「億万長者の人はどんなノートを作っているのですか？」

これは、セミナーで必ず聞かれる質問です。

じつは彼らにはひとつの共通点があります。新しいノートを渡すと、その場ですぐにメモを始めます。まるで何かのメモ用紙に走り書きするかのごとく、落書きのようにランダムにメモをします。そして、数時間の打合せが終わる頃、彼らは既に十数ページ、書き進んでいます。

真っ白な新しいノートを手にしたとき、

「新学期が始まったら使おう」

「セミナー1日目から使おう」

などと考え、その日まで大切にしまっておいたりしませんか。また、1ページ目はとてもきれいに使いたい、と思っていませんか。多くの方は、そうだと思います。しかし、道具は使ってこそ価値があり、使いこなすほどエネルギーを増します。

ビジネスで成功している人たちは、ノートをきれいに使うことなどに、まったく意識を割いていないのです。

レオナルド・ダ・ヴィンチは小さなノートやキャンバスに宇宙を観たと言われています。私が体験した奇跡の数々と同じ経験を、ダ・ヴィンチは数百年前に経験していました。

思考をコントロールできればこの世は自由自在。思考の法則を体験した人が、夢を叶えていっています。このノートは、それを体験するための道具です。

千年ノートをきれいに使おう、きれいに作ろうと思わないでください。

億万長者の人々のように、何でも思いつくことをメモして、ボロボロになるまで使い込み、そのワクワクとひらめきを大事にしてください。

人生を大きく成功させる人
願ってもな叶わない人
どこに差があるのでしょうか。

【成功者のポイント】

1. 遊び心がある
2. 夢を持っているだけでなく、有言実行である
3. 今を大切に生きている
4. 自分の価値を理解している
5. 創造した思考を現実にする行動力がある
6. あらゆる物事に好奇心を持つ
7. 周囲の思考に振り回されていない
8. 感動を与えている
9. 改善を怠らない
10. 五感をフルに使い、洞察力がある

どれも大切なポイントですが、私の経験上、もっとも大切なのは「遊び心があること」です。

最後に、皆様が自分を信じて、千年ノートを使いこなせるように、私のエピソードをひとつご紹介します。

私が「風水を仕事として生きていこう」と、思った最初の頃は、当然、まだお客様が誰もいない状態でした。

貯金は減る一方で、いつも不安との闘い。いつのまにか、最初の志よりも不安が上回り、自分の夢だった風水の道よりも安定を望むようになってしまいました。

成功が確約されているわけではない仕事。このまま、また貧しくなってしまうのではないか。少ない給料でもいいから安定が欲しい。悩むのに疲れた。大きくなる不安。自分を信じきれない....。

不安になった私は妻に「空いている時間、早朝や夜間に掃除の仕事でもしながら、風水の仕事をしようかな」とポツリ。もちろん、そうしたいわけではありません。

その時、妻にこう言われました。

「そんなことはしなくてもいい。自分を信じて、あなたは絶対に成功する」と。

私は自分を信じていませんでしたが、妻は信じてくれていました。そして、その時から私の思考の中は一点の曇りもなくなり、風水師の道へ迷いなく進もうと決心したのです。

今振り返ると、私の成功をはばんでいたのは、自分を信じていない自分自身でした。心の底から一点集中し、その道を進めば、力が増し、余分な思考も入ってきません。心の中で不安と戦う暇すらない状態になるのです。

簡単に辞めてしまうのは、使命感がないからです。自分の価値が理解できていない証拠です。

今の私の思考は、世界中の人が「千年ノート」で笑顔になっている姿。この奇跡の体験を、伝えたくて仕方がない。感動と夢と希望を届けたい、と心から思っています。

それが、私が一番楽しい、ワクワクする世界なのです。

潜在意識からのメッセージは、自分が感動し、自発的に行動するときにやってきます。創造という力は、自分が無我夢中になって輝いているときに訪れ、そして私たちがベストを尽くしたときに、光を送ってくれます。つねに自分で考え、つねに好奇心を失わずに、疑問があったら自分自身に向かって尋ねることです。

ノートの中にいるもう一人の自分の声、魂からのメッセージ、直感を受け取り、夢に辿りついてください。

そして最後に、この世界を私に気づかせてくれた、地球という母なる大自然に、心から感謝いたします。

風水冒険家 岡西導明

岡西導明のパワーフォトブック

ノートに魔法をかける、エネルギーの強い写真をいくつか付録にまとめました。切り取ってノートに貼り、そのパワーを体感してください。皆さんの夢がかないますように。



プリンセス オブ 鳳凰

この写真は、私が撮った写真の中で、もっともエネルギーの強い写真です。この写真が撮られる数日前からいろいろな奇跡が起こり始めていました。それまで「鳥」には縁がなかったのですが、鳥の形をした雲の写真がたくさん現れたり、カウアイ島で幻の鳥ネネに遭遇したり。そしてホノルルのとあるホテルで、きれいな夕陽を撮影したとき、この鳳凰が現れたのです。ステータス運と高貴な財運をもたらす力強いエネルギーで、この後に私の財運が瞬く間にアップしたのは、本書でご紹介したとおりです。

ライフ&ソウルパートナー 2匹のネネ

カウアイ島で絶滅の危機にあるという幻の鳥「ネネ」に遭遇。ネネは「生活」という意味を表します。風水では2匹の鳥は「恋人たちが夫婦になる」という極めて効力の高い気を生み出します。結婚のもっとも有力なシンボルです。



海王の喜び

マウイ島で目の前に突然現れたクジラ。気持ちよくジャンプする姿は、喜びにあふれたメッセージをくれています。私たちの細胞レベルでのポジティブな変容をもたらしてくれるのが、イルカやクジラのエネルギーだといわれています。



アースドラゴン

カウアイ島にあるヒンズー寺院内から見える「ワイアレアレ」の風景。ここは、年間降水量が世界一といわれる場所で、地球の水源とも言われています。奇跡的に晴天のワイアレアレの光景は、皆様にも奇跡のパワーをもたらすでしょう。川の水が海に流れ、それが蒸発して雲になり、また雨となって戻ってくる。この自然の循環はエネルギーの循環であり、聖なる場所の最高のエネルギーが込められています。



賢者の石

カウアイ島にあるヒンズー寺院で出会ったアネラクリスタルの石。インスピレーションを受け取り、潜在意識を明確にするパワーがあります。地球の波動を守る「アースキーパー」と呼ばれ水晶もこの地にあり、世界でも有数のパワースポットのエネルギーが満たされているといわれています。



富のつぼ

このつぼは富の気を強めるパワーがあります。五行の色を表す5枚の正方形の紙で封印し、青、緑、赤、黄色、白の糸で結んであります。大豪邸の写真や財宝の写真などを一緒に貼り、富を手に入れましょう。また、風水では富のつぼにドライな食べ物を一緒に入れます。米や大麦、トウモロコシ、きびも一緒に入れるイメージで。10個のクリスタル、地球儀、赤い紐で結んだ3つのコイン、7種類の宝石も富の気を強めます。叶えたい夢と一緒に貼りましょう。

